



# 鶴見大学・鶴見大学短期大学部 卒業時アンケート調査

2024年度 調査報告書

2025年4月

鶴見大学・鶴見大学短期大学部



- 1.調査の目的
- 2.実施状況
- 3.設問項目について
- 4.集計結果
- 5.分布
- 6.自由記述
- 7.まとめ



# 1. 調査の目的

2016年度より、鶴見大学・鶴見大学短期大学部では、主に学生の学修成果を測定することを目的として、卒業時にアンケートを実施しております。

本調査の集計結果は、本学学生の学修成果の傾向を把握するだけでなく、各関係部署において学生を支援する体制を整えるために利用されます。

## 2.実施状況（1）



### 2.1.調査項目

2024年度「全学教学マネジメント会議」にて承認済みの共通調査項目を使用。

### 2.2.調査方法

学習支援システムmanabaの授業アンケート機能を利用。

（なお、2016～2018年度は卒業式当日にアンケート用紙を配付し、実施した。）

### 2.3.調査期間

2025年3月3日（月）9時00分～3月14日（金）23時00分

### 2.4.調査対象者

文学部、歯学部、短期大学部 卒業生

文学研究科、歯学研究科、短期大学部専攻科 修了生

## 2.実施状況 (2)



### 2.5.実施結果

回答率は全体で45.3 %であった。

(参考：2021年度 30.3%、2022年度 43.1%、2023年度 52.3 %)

大学の回答率は41.4%であった。

短期大学の回答率は51.2%であった。

以下の方法により周知を行った。

- 回答開始日に鶴見大学ポータルシステムにて通知
- 学生宛にメールで再通知
- 卒業式前日にmanabaによる再々通知
- 卒業式当日のQRコード配付

歯科衛生科については2022年度より登校日に一斉実施し、紙で実施した2018年度と同等の回答率であった。

回答率		(人)	(人)	(%)	(参考回答率)
学部等		卒業者数	回答者数	回答率	2023年度
文学部	① 日本文学科	70	34	48.6%	46.4%
	② 英語英米文学科	67	20	29.9%	37.6%
	③ 文化財学科	44	17	38.6%	56.9%
	④ ドキュメンテーション学科	50	32	64.0%	64.5%
	合計	231	103	44.6%	49.3%
⑤ 歯学科		64	19	29.7%	42.1%
大学合計		295	122	41.4%	48.1%
短期大学部	⑥ 保育科	100	20	20.0%	29.7%
	⑦ 歯科衛生科	103	84	81.6%	96.1%
	合計	203	104	51.2%	61.5%
⑧ 専攻科保育専攻		14	7	50.0%	57.1%
大学院	⑨ 文学研究科	4	2	50.0%	50.0%
	⑩ 歯学研究科	9	3	33.3%	0.0%
	合計	13	5	38.5%	8.3%
全体合計		525	238	45.3%	52.3%

# 3. 設問項目について (1)



設問項目は以下のとおりである。

1. 学籍番号、氏名
2. 所属学科
3. 大学生活の満足度  
建学の精神に対する理解度
4. 大学に最も当てはまると思うもの  
(周辺環境、授業、学生生活全般)
5. 入学時と比べて身についたこと  
(学修成果)
- 6-1. 本学への意見 (自由記述)
- 6-2. 後輩へのアドバイス (自由記述)

※なお、右図では1点(不満)→5点(満足)となっているが、Web授業評価アンケート利用の際には、選択肢の順番を1番目(満足)→5番目(不満)に変更している。  
集計時は1点(不満)→5点(満足)となることに留意されたい。

1. 学籍番号、氏名					
2. 所属学科 ( ①日本文学科 ②英語英米文学科 ③文化財学科 ④ドキュメンテーション学科 ⑤歯学科 ⑥保育科 ⑦歯科衛生科 ⑧専攻科保育専攻 ⑨文学研究科 ⑩歯学研究科 )					
3. あてはまるものに○をしてください。 <span style="float: right;">満足していない ← → 満足している</span>					
①	本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	1	2	3	4 5
理解していない ← → 理解していた					
②	建学の精神を理解し、学生生活を送りましたか。	1	2	3	4 5
4. 本学にあてはまるものに○をしてください。 <span style="float: right;">あてはまらない ← → あてはまる</span>					
①	静かな学修環境がある。	1	2	3	4 5
②	仏教・禅の精神を身近に感じる。	1	2	3	4 5
③	幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	1	2	3	4 5
④	専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	1	2	3	4 5
⑤	少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	1	2	3	4 5
⑥	実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	1	2	3	4 5
⑦	キャリア形成・就職支援が充実している。	1	2	3	4 5
⑧	課外活動が充実している。	1	2	3	4 5
⑨	キャンパスの施設・設備が充実している。	1	2	3	4 5
⑩	優れた先生・熱心な先生に出会える。	1	2	3	4 5
⑪	たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	1	2	3	4 5
⑫	オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。	1	2	3	4 5
5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。 <span style="float: right;">身につけていない ← → 身についた</span>					
①	1つのものごとを複数の視点から考える力。	1	2	3	4 5
②	自分の役割ややるべきことを認識する力。	1	2	3	4 5
③	自他分け隔てなく思いやる心。	1	2	3	4 5
④	意見の違いや立場の違いを理解する力。	1	2	3	4 5
⑤	自分の意見を分かりやすく伝える力。	1	2	3	4 5
⑥	相手の意見を丁寧に聞く力。	1	2	3	4 5
⑦	物事に進んで取り組む力。	1	2	3	4 5
⑧	目標を設定して確実に行動する力。	1	2	3	4 5
⑨	学び続ける気持ちと姿勢。	1	2	3	4 5
⑩	専門的な知識・技能を実践に活かす力。	1	2	3	4 5
⑪	他人に働きかけ巻き込む力。	1	2	3	4 5
⑫	現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	1	2	3	4 5
⑬	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	1	2	3	4 5



### 3. 設問項目について (2)

Q3.あてはまるものに○をしてください。

【(満足している) ← 1・2・3・4・5 → (満足していない)】 から1つ選択

- ①本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。

【(理解していた) ← 1・2・3・4・5 → (理解していない)】 から1つ選択

- ②建学の精神を理解し、学生生活を送りましたか。

Q4.本学にあてはまるものに○をしてください。

【(あてはまる) ← 1・2・3・4・5 → (あてはまらない)】 からそれぞれ1つ選択

- ①静かな学修環境がある。
- ②仏教・禅の精神を身近に感じる。
- ③幅広い知識・教養を身につけられる授業が多い。
- ④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。
- ⑤少人数・ゼミ形式の授業が充実している。
- ⑥実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。
- ⑦キャリア形成・就職支援が充実している。
- ⑧課外活動が充実している。
- ⑨キャンパスの施設・設備が充実している。
- ⑩優れた先生・熱心な先生に出会える。
- ⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。
- ⑫オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。

### 3. 設問項目について (3)



Q5.入学時と比べて身についた力に○をしてください。

【(身についた)←1・2・3・4・5→(身についていない)】 からそれぞれ1つ選択

- ①1つのものごとを複数の視点から考える力。
- ②自分の役割ややるべきことを認識する力。
- ③自他分け隔てなく思いやる心。
- ④意見の違いや立場の違いを理解する力。
- ⑤自分の意見を分かりやすく伝える力。
- ⑥相手の意見を丁寧に聞く力。
- ⑦物事に進んで取り組む力。
- ⑧目標を設定して確実に行動する力。
- ⑨学び続ける気持ちと姿勢。
- ⑩専門的な知識・技能を実践に活かす力。
- ⑪他人に働きかけ巻き込む力。
- ⑫現状を分析し目的や課題を明らかにする力。
- ⑬課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。

Q6.最後に本学への意見や後輩へのアドバイス等を自由にご記入ください。(自由記述)

- ①本学への意見
- ②後輩へのアドバイス

# 4. 集計結果 (1) 5段階評価の平均値



平均値	① 日本文学科	② 英語英米文学科	③ 文化財学科	④ ト・キョメンテ ーション学科	⑤ 歯学科	⑥ 保育科	⑦ 歯科衛生科	⑧ 専攻科保育専攻	⑨ 文学研究科	⑩ 歯学研究科
※水色部分は5段階評価中4点以上を示す ※橙色部分は5段階評価中3点未満を示す										
Q3. あてはまるものに○をしてください。										
①本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	3.91	3.90	4.41	4.16	3.63	4.00	4.07	4.57	4.50	4.33
②建学の精神を理解し、学生生活を送りましたか。	3.91	3.85	4.18	3.97	3.89	4.15	3.71	4.43	3.50	4.00
Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。										
①静かな学修環境がある。	4.00	4.20	4.59	4.03	3.63	4.50	4.24	4.29	4.50	4.33
②仏教・禅の精神を身近に感じる。	3.74	3.85	4.06	3.38	3.11	4.55	3.65	4.29	3.50	3.67
③幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	4.03	4.10	4.53	4.31	3.26	4.60	3.95	4.57	4.50	4.00
④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	4.15	4.16	4.76	4.78	4.11	4.55	4.40	4.71	4.50	4.33
⑤少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	4.03	4.35	4.53	4.25	2.53	3.80	3.49	4.71	4.50	3.33
⑥実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	3.59	3.85	4.41	3.97	3.05	4.40	3.98	4.57	4.00	3.67
⑦キャリア形成・就職支援が充実している。	3.88	4.20	4.41	3.94	2.11	4.50	3.95	4.57	3.50	4.00
⑧課外活動が充実している。	3.32	3.50	3.76	3.22	2.95	4.05	3.52	4.71	4.00	3.33
⑨キャンパスの施設・設備が充実している。	3.32	3.75	3.88	3.78	3.00	4.20	3.65	4.57	4.50	3.00
⑩優れた先生・熱心な先生に出会える。	4.03	4.25	4.47	4.03	3.89	4.45	4.27	4.71	4.50	4.33
⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	3.41	3.45	4.12	3.63	4.21	4.35	3.85	4.71	4.50	4.33
⑫オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。	3.76	3.95	4.06	3.63	3.84	4.35	3.86	4.57	4.50	3.33
Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。										
①1つのものごとを複数の視点から考える力。	4.21	4.05	4.35	4.28	3.68	4.40	4.01	4.43	4.00	4.00
②自分の役割ややるべきことを認識する力。	4.15	4.10	4.41	4.22	3.95	4.55	4.18	4.57	4.00	4.00
③自他分け隔てなく思いやる心。	4.21	4.10	4.35	4.28	4.47	4.55	4.13	4.71	4.00	4.33
④意見の違いや立場の違いを理解する力。	4.26	4.35	4.41	4.25	4.32	4.55	4.14	4.57	4.00	4.00
⑤自分の意見を分かりやすく伝える力。	4.24	3.95	4.06	3.91	4.32	4.25	3.95	4.57	4.00	4.00
⑥相手の意見を丁寧に聞く力。	4.24	4.25	4.47	4.41	4.21	4.50	4.12	4.57	4.50	4.00
⑦物事に進んで取り組む力。	4.12	4.30	4.24	4.16	4.21	4.40	4.10	4.57	4.00	4.33
⑧目標を設定して確実に行動する力。	4.03	4.10	4.18	3.97	4.21	4.40	4.15	4.57	4.00	4.33
⑨学び続ける気持ちと姿勢。	4.18	4.20	4.59	4.19	4.16	4.60	4.18	4.57	4.00	4.00
⑩専門的な知識・技能を実践に活かす力。	4.06	4.05	4.06	4.38	4.11	4.55	4.30	4.57	4.00	4.00
⑪他人に働きかけ巻き込む力。	3.71	3.85	4.12	3.75	3.84	4.25	3.88	4.57	4.00	4.00
⑫現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	4.06	4.10	4.12	4.22	4.16	4.45	4.05	4.43	4.00	3.67
⑬課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	4.09	4.00	4.12	4.16	4.21	4.40	4.04	4.57	4.00	4.00

# 4. 集計結果 (2) 2018年度との比較



2018年度との比較 ※緑色部分は2018年度比プラスを示す	① 日本文学科	② 英語英米文学科	③ 文化財学科	④ ト、 ン 学 科 キ ュ メ ン テ ー シ ョ	⑤ 歯学科	⑥ 保育科	⑦ 歯科衛生科	⑧ 専攻科 保育専攻	⑨ 文学 研究科	⑩ 歯学 研究科
Q3. あてはまるものに○をしてください。										
①本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	-0.16	-0.19	0.65	0.06	-0.06	-0.28	0.35	0.43	0.25	-0.33
②建学の精神を理解し、学生生活を送りましたか。										
Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。										
①静かな学修環境がある。	0.32	0.53	1.02	0.17	0.15	0.66	0.73	0.29	0.00	-0.03
②仏教・禅の精神を身近に感じる。	0.14	0.03	0.36	-0.05	0.08	0.70	0.43	0.29	-0.75	-0.42
③幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	0.38	0.39	0.71	0.50	0.05	0.75	0.53	0.35	0.50	-0.18
④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	0.34	0.49	0.52	0.49	0.44	0.41	0.78	0.05	-0.25	0.06
⑤少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	0.28	0.24	0.49	0.50	-0.22	0.40	0.52	0.27	-0.25	-0.48
⑥実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	0.24	0.13	0.39	0.40	-0.20	0.47	0.61	0.79	-0.50	-0.33
⑦キャリア形成・就職支援が充実している。	0.07	0.19	0.53	-0.14	-0.96	0.32	0.44	1.46	-0.50	0.09
⑧課外活動が充実している。	0.23	0.17	0.25	-0.04	-0.05	0.49	0.36	1.05	0.50	-0.39
⑨キャンパスの施設・設備が充実している。	0.15	0.56	0.53	0.35	-0.13	0.56	0.40	1.24	0.75	-1.00
⑩優れた先生・熱心な先生に出会える。	0.17	0.30	0.74	0.01	0.21	0.62	0.65	0.38	-0.50	0.15
⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	-0.16	-0.23	0.48	0.04	0.63	0.51	0.38	1.27	0.00	-0.03
⑫オフィスパワーがあり、先生に相談しやすい。										
Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。										
①1つのものごとを複数の視点から考える力。	0.49	0.30	0.54	0.56	0.25	0.52	0.56	0.21	-0.50	-0.18
②自分の役割ややるべきことを認識する力。	0.50	0.30	0.66	0.36	0.36	0.55	0.59	0.24	-0.25	-0.09
③自他分け隔てなく思いやる心。	0.50	0.20	0.72	0.61	0.97	0.51	0.55	0.94	-0.50	0.15
④意見の違いや立場の違いを理解する力。	0.42	0.48	0.72	0.37	0.82	0.49	0.51	0.24	-0.25	-0.18
⑤自分の意見を分かりやすく伝える力。	0.44	0.36	0.71	0.53	0.90	0.47	0.50	0.35	0.25	-0.09
⑥相手の意見を丁寧に聞く力。	0.37	0.38	0.78	0.56	0.64	0.39	0.49	0.46	-0.50	-0.18
⑦物事に進んで取り組む力。	0.42	0.50	0.62	0.41	0.69	0.42	0.46	0.57	-0.50	0.15
⑧目標を設定して確実に行動する力。	0.42	0.33	0.75	0.30	0.63	0.51	0.57	0.68	-0.50	0.24
⑨学び続ける気持ちと姿勢。	0.58	0.44	1.08	0.50	0.60	0.67	0.57	0.24	-0.75	-0.18
⑩専門的な知識・技能を実践に活かす力。	0.44	0.53	0.41	0.49	0.46	0.58	0.67	0.24	-0.50	-0.36
⑪他人に働きかけ巻き込む力。	0.32	0.39	0.93	0.30	0.40	0.46	0.47	1.24	0.00	0.00
⑫現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	0.51	0.48	0.67	0.51	0.62	0.67	0.60	0.43	-0.25	-0.52
⑬課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	0.51	0.46	0.69	0.41	0.71	0.57	0.58	0.35	0.25	-0.27

# 4. 集計結果 (3) 学科毎の上位下位5項目から分かる強み・弱み



学科毎の上位下位5項目から分かる強み・弱み ※緑色部分は各学科の上位5項目を示す ※赤色部分は各学科の下位5項目を示す	① 日本文学科	② 英語英米文学科	③ 文化財学科	④ ト、 ン キ メ ン テ ー シ ョ ン 学 科	⑤ 歯学科	⑥ 保育科	⑦ 歯科衛生科	⑧ 専攻科保育専攻	⑨ 文学研究科	⑩ 歯学研究科
Q3. あてはまるものに○をしてください。										
①本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。	3.91	3.90	4.41	4.16	3.63	4.00	4.07	4.57	4.50	4.33
②建学の精神を理解し、学生生活を送りましたか。	3.91	3.85	4.18	3.97	3.89	4.15	3.71	4.43	3.50	4.00
Q4. 本学にあてはまるものに○をしてください。										
①静かな学修環境がある。	4.00	4.20	4.59	4.03	3.63	4.50	4.24	4.29	4.50	4.33
②仏教・禅の精神を身近に感じる。	3.74	3.85	4.06	3.38	3.11	4.55	3.65	4.29	3.50	3.67
③幅広い知識・教養が身につけられる授業が多い。	4.03	4.10	4.53	4.31	3.26	4.60	3.95	4.57	4.50	4.00
④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。	4.15	4.16	4.76	4.78	4.11	4.55	4.40	4.71	4.50	4.33
⑤少人数・ゼミ形式の授業が充実している。	4.03	4.35	4.53	4.25	2.53	3.80	3.49	4.71	4.50	3.33
⑥実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。	3.59	3.85	4.41	3.97	3.05	4.40	3.98	4.57	4.00	3.67
⑦キャリア形成・就職支援が充実している。	3.88	4.20	4.41	3.94	2.11	4.50	3.95	4.57	3.50	4.00
⑧課外活動が充実している。	3.32	3.50	3.76	3.22	2.95	4.05	3.52	4.71	4.00	3.33
⑨キャンパスの施設・設備が充実している。	3.32	3.75	3.88	3.78	3.00	4.20	3.65	4.57	4.50	3.00
⑩優れた先生・熱心な先生に出会える。	4.03	4.25	4.47	4.03	3.89	4.45	4.27	4.71	4.50	4.33
⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。	3.41	3.45	4.12	3.63	4.21	4.35	3.85	4.71	4.50	4.33
⑫オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。	3.76	3.95	4.06	3.63	3.84	4.35	3.86	4.57	4.50	3.33
Q5. 入学時と比べて身についた力に○をしてください。										
①1つのものごとを複数の視点から考える力。	4.21	4.05	4.35	4.28	3.68	4.40	4.01	4.43	4.00	4.00
②自分の役割ややるべきことを認識する力。	4.15	4.10	4.41	4.22	3.95	4.55	4.18	4.57	4.00	4.00
③自他分け隔てなく思いやる心。	4.21	4.10	4.35	4.28	4.47	4.55	4.13	4.71	4.00	4.33
④意見の違いや立場の違いを理解する力。	4.26	4.35	4.41	4.25	4.32	4.55	4.14	4.57	4.00	4.00
⑤自分の意見を分かりやすく伝える力。	4.24	3.95	4.06	3.91	4.32	4.25	3.95	4.57	4.00	4.00
⑥相手の意見を丁寧に聞く力。	4.24	4.25	4.47	4.41	4.21	4.50	4.12	4.57	4.50	4.00
⑦物事に進んで取り組む力。	4.12	4.30	4.24	4.16	4.21	4.40	4.10	4.57	4.00	4.33
⑧目標を設定して確実に行動する力。	4.03	4.10	4.18	3.97	4.21	4.40	4.15	4.57	4.00	4.33
⑨学び続ける気持ちと姿勢。	4.18	4.20	4.59	4.19	4.16	4.60	4.18	4.57	4.00	4.00
⑩専門的な知識・技能を実践に活かす力。	4.06	4.05	4.06	4.38	4.11	4.55	4.30	4.57	4.00	4.00
⑪他人に働きかけ巻き込む力。	3.71	3.85	4.12	3.75	3.84	4.25	3.88	4.57	4.00	4.00
⑫現状を分析し目的や課題を明らかにする力。	4.06	4.10	4.12	4.22	4.16	4.45	4.05	4.43	4.00	3.67
⑬課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。	4.09	4.00	4.12	4.16	4.21	4.40	4.04	4.57	4.00	4.00

# 4. 集計結果 (4) ディプロマ・ポリシー (DP) の達成度 1



卒業時アンケート調査の学習成果に関する設問項目とDP、社会人基礎力との関連は表のとおりである。

卒業時アンケート調査とDP及び社会人基礎力対応表

大学・各学部のディプロマ・ポリシー			自ら学ぶ力 (アタマ)			考え抜く力 (クワイリー)			チームで働く力 (チームワーク)					卒業時アンケート調査設問項目	
			主体性	働きかけ力	実行力	課題発見力	計画力	想像力	発信力	傾聴力	柔軟性	状況対応力	継続性		2023年04月
文学部	DP1	ものごとを多面的に見え、深い洞察により自分と自分の関係を正しく認識することができる。	○												①②
	DP2	自しみの心を制し、他者に寄り添い思いやることができる。			○					○					①③④
	DP3	主体性を持って、誰の指し示しにも従わずに行動することができる。	○		○					○	○				②③
	DP4	専門的な知識・技能を基に、実践に生かすことができる。			○	○	○								①③④⑤
文学部	DP1	共通教育の多面的理解と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。				○									①③
	DP2	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	○	○						○	○				②③④⑤
	DP3	自立した社会人となり、専門の意義と重要性を理解して積極的に学ぶことができる。	○		○										①⑤⑥⑦⑧
	DP4	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に資することができる。	○	○	○	○	○				○	○			①②③④
法学部	DP1	医療人として広い教養と視野を持ち、深い洞察力和想像力を備えている。													①②③④⑤
	DP2	感謝と敬意の心を持って患者中心の医療を実践できる。			○						○	○			③④
	DP3	一層教養をこらへて基礎・臨床両方の幅広い知識と技能を習得し、資料収集と情報伝達を実践できる能力を有している。	○	○	○										⑤⑥⑦⑧
	DP4	主体的な研究能力を有し、科学的知見に基づき問題を発見し、解決できる。	○		○	○	○				○				⑦⑧
	DP5	科学的探究心を持ち、最新の医療知識・技能の習得に努め、実践に生かすことができる。	○		○		○				○				⑤⑥⑦⑧
保育科	DP1	教育、保育、福祉、医療の各分野は連携した生命健康の担い手や理解者を基盤として、深い自己洞察を行い、世界における自己の役割を位置づけることができる。				○									①②③
	DP2	障がい者の教養に基づき、保育者として深い教養と広い視野を身につけ、子どもと親に寄り添いつつ子どもの発達を援助できる。	○	○		○					○	○			①②③④⑤⑥
	DP3	保育者として子どもの健全な発達、発達と福祉を保障していきなす役割と実践力をもつことができる。	○		○										②③④⑤⑥
	DP4	多様化した現代社会において、保育者としての使命と責任を自覚し、保育に対して主体的、かつ柔軟に臨み行動をもちける。	○		○						○	○			②③④⑤⑥
	DP5	感謝と思いやりをもって地域社会や家庭と連携し、専門的知識・技能を備えた保育者として活動する姿勢を身につける。		○	○										③④⑤⑥⑦⑧
歯学部	DP1	歯科衛生士としての必要な、科学的根拠に基づいた独自の思考力を持ち、自己を正しく認識し、社会に貢献できる。	○			○									①②③
	DP2	誇りの精神に基づき、医療人として敬意の心を持ち、他者に共感できる。									○	○			③④⑤
	DP3	歯科衛生士として求められる口腔保健に必要な知識と技術を習得し、思考力と共感力をもとに新しい課題の解決を主体的にできる。	○								○	○			②③④⑤⑥
	DP4	歯科衛生士としての必要な専門知識・技能を身につけ、医療現場で起こりうる緊急や課題に適切な判断及び行動ができる。		○	○	○	○								②③④⑤⑥⑦⑧
	DP5	歯科衛生士として必要なコミュニケーション能力を持ち、他の医療に関わる専門家との協働・連携を促すことができる。	○	○	○						○	○			①②③④⑤
保育専攻	DP1	保育に関する基礎的知識を基に、更に社会の発展にも十分な視野を持って保育の意義を認識できる。				○									①②③④⑤
	DP2	保育に関する基礎的知識を基に、人間性豊かな子どもへの保育実践と保護者支援への専門性に基づき働きかけができる。		○							○				①②③④⑤⑥
	DP3	保育の専門的実践者として常に探究心を持ち、自己研鑽の姿勢を持ち続けることができる。	○		○	○	○	○							⑦⑧⑨⑩
理学部	DP1	学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を理解する。			○						○	○			②③④
	DP2	専門分野に関する研究上の自己確立を目指す。	○	○	○	○	○				○				②③④
	DP3	高度の専門性を有する職業には必要な能力を備える。	○		○	○	○								②③④⑤
	DP4	専門的知識と研究能力を活かし、学問的・社会的貢献にむけて努力する。	○		○	○	○				○	○			②③④⑤⑥⑦⑧
理学部	DP1	学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を深く理解する。			○						○	○			②③④
	DP2	独自の研究を基盤として自己確立を達成する。	○	○	○	○	○								②③④⑤
	DP3	高度に専門的な業務には必要な能力と見識を有する。	○		○	○	○								①②③④⑤⑥⑦⑧
	DP4	専門的知識と研究能力を活かし、知的価値創造と社会的貢献に資する。	○		○	○	○				○	○			①②③④⑤
薬学部	DP1	所定の単位数を履修することにより、専門的な知識を習得することに加え、科学的手法を用いて行った研究結果を適切に考察することによりまとめた論文を提出し、審査に合格した者は学位取得を認められる。	○		○	○	○								②③④⑤⑥⑦⑧
	DP2	研究報告書を行い、学位論文は研究の独創性・新規性、論文構成・論理展開の妥当性、研究倫理の自覚と遵守のそれぞれの点について、十分な水準に達することが求められる。	○		○	○	○					○			①②③④⑤⑥⑦⑧⑨
	DP3	薬科医学分野において研究者として自立でき、また後進の指導に担いえる能力を身につけていることが期待される。	○		○	○	○				○	○			②③④⑤⑥

※【参考】経済産業省「社会人基礎力」

# 4. 集計結果 (5) ディプロマ・ポリシー (DP) の達成度 2



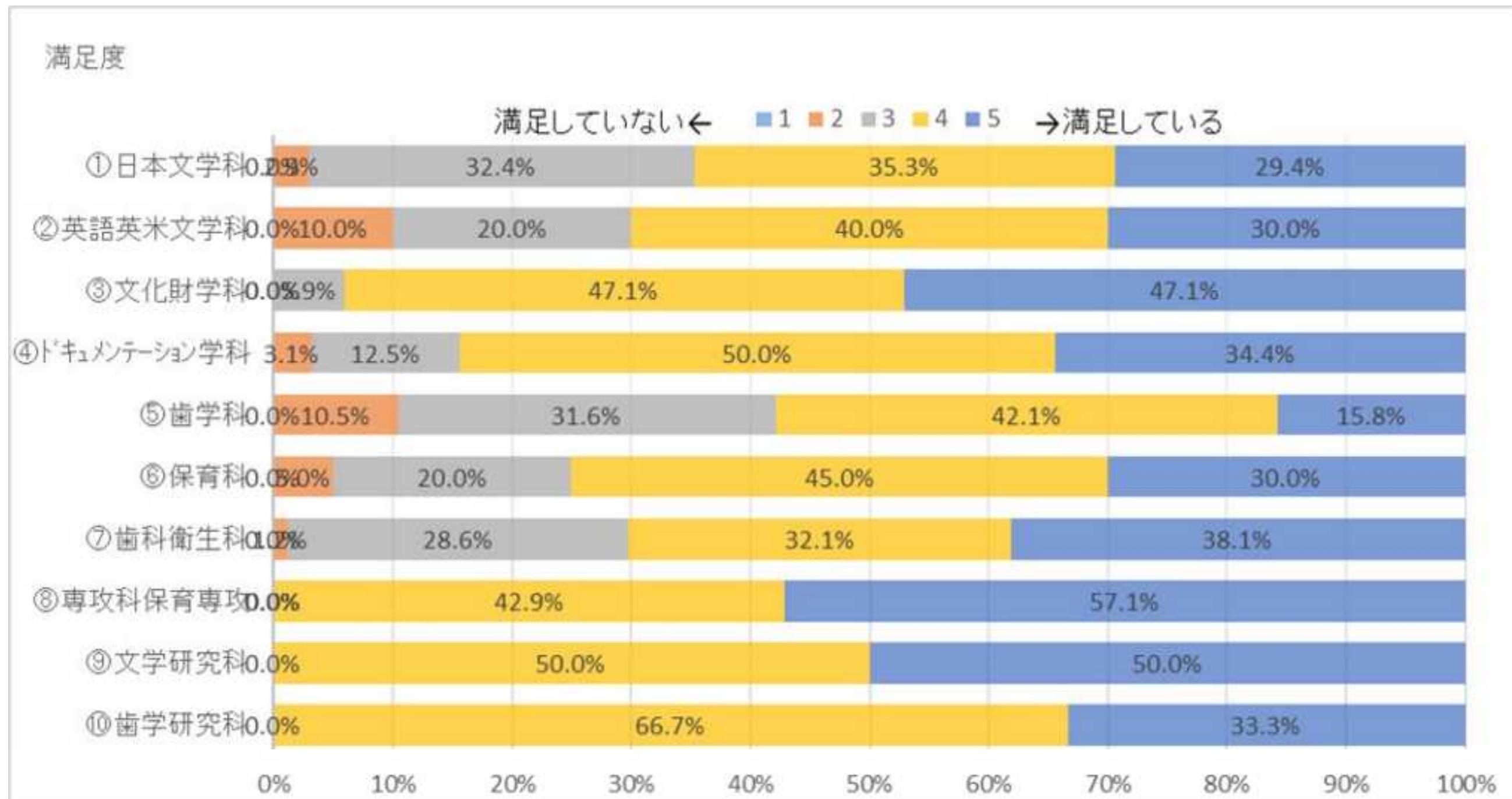
各学部のDPと学修成果に関する設問を結びつけて集計し、平均値を求めたところ、全ての学部学科において5段階評価中4以上となった。なお、昨年度までは2018年度との差分を出していたが、DPの変更に伴い、2024年度の平均値のみとする。

DP	文学部		歯学部		保育科		歯科衛生科		保育専攻		文学研究科(前)・文学研究科(後)		歯学研究科		
1	共通教育の多面的履修と人文科学の広汎な学修により、広い世界認識に到達することができる。	4.17	医療人として広い教養と視野を持ち、深い洞察力と倫理感を備えている。	4.07	教育、保育、福祉、医療の各分野に通底した生命尊重の思想や倫理観を基盤にして、深い自己洞察を行い、世界における自己の役割を位置づけることができる。	4.50	歯科衛生士として必要な、科学的根拠に基づいた論理的思考力を持ち、自己を正しく認識し、社会に貢献できる。	4.11	保育に関する基礎的学修を基に、更に社会の変動にも十分な視野を持って保育の意義を認識できる。	4.54	学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を理解する。	学問の意義と研究者の倫理的・社会的責任を深く理解する。	4.00	所定の単位数を履修することにより、専門的な知識を習得することに加えて、科学的手法を用いて行った研究結果を適切に考察することによりまとめた論文を提出し、審査に合格した者に学位取得を認める。	4.07
2	深い自己認識を備え、他者への豊かな共感を持つことができる。	4.28	感謝と慈愛の心を持って患者中心の医療を実施できる。	4.34	禅仏教の教えに基づき、保育者として深い教養と広い視野を身につけ、子どもと親に寄り添いつつ子どもの発達を援助できる。	4.50	禅の精神に基づき、医療人として慈愛の心を持ち、他者に共感できる。	4.13	保育に関する基礎的知識を基に、人間性豊かな子どもへの保育実践と保護者支援の専門性に基づく働きかけができる。	4.55	専門分野に関する研究上の自己確立を目指す。	独自の研究を基盤として自己確立を達成する。	4.00	研究経過報告を行い、学位論文には研究の独創性・発展性、論文構成・論理展開の妥当性、研究倫理の自覚と遵守のそれぞれの点について、十分な水準に達することが求められる。	4.10
3	自立した社会人となり、学問の意義と重要性を理解して積極的に生涯学び続けることができる。	4.16	一般教養ならびに基礎・臨床歯学の幅広い知識と技能を有し、歯科医療と保健指導を実践できる能力を有する。	4.12	保育者として子どもの健全な発育、発達と福祉を保障していくこととする自覚と実践力をもつことができる。	4.49	歯科衛生士として求められる口腔保健に必要な知識と技術を持ち、思考力と共感力を基に新しい課題の解決を主体的にできる。	4.10	保育の専門的実践者として常に研究心を持ち、自己研鑽の姿勢を持ち続けることができる。	4.54	高度の専門性を有する職業等に必要能力を備える。	高度に専門的な業務に必要な能力と見識を有する。	4.00	歯科医学分野において研究者として自立でき、また指導的役割を担う能力を身につけていることが課程修了に必要である。	4.13
4	専門分野の知識・技能を体系的に修得し、社会の多様な問題解決に寄与できる。	4.19	主体的な研究能力を有し、科学的知見に基づき問題点を発見し、解決できる。	4.18	多様化した現代社会において、保育者としての使命と責任を自覚し、保育に対して主体的、かつ真摯に取り組む意欲をもっている。	4.40	歯科衛生士として必要な専門知識・技術を身につけ、医療現場で起こりうる事象や課題に適切な判断及び行動ができる。	4.05	-	-	専門的知識と研究能力を活かし、学術的・社会的貢献にむけて努力する。	専門的知識と研究能力を活かし、知的価値創造と社会的貢献に資する。	4.00	-	-
5	-	-	科学的探究心を持ち、最新の医療知識・技術の習得に努め、実践に生かすことができる。	4.17	感謝と思いやりの心をもって地域社会や家庭とかかわり、専門的知識・技能を備えた保育者として活動する姿勢を身につける。	4.47	歯科衛生士として必要なコミュニケーション能力を持ち、他の医療に関わる専門家との協働・連携をはかることができる。	4.03	-	-	-	-	-	-	-

# 5. 分布 Q3.①本学卒業にあたり、あなたはどの程度満足していますか。



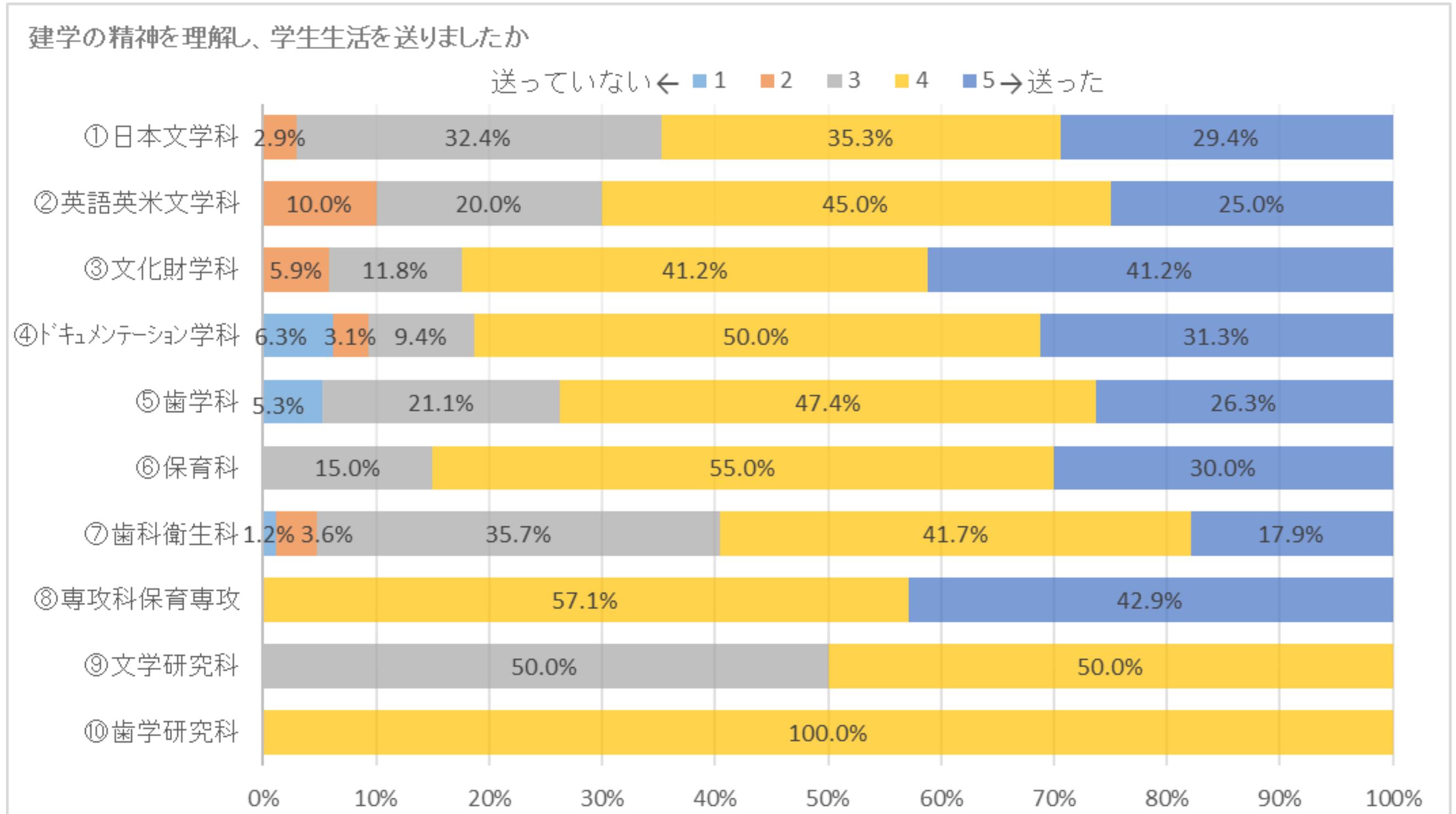
1（満足していない）～5（満足している）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q3.②建学の精神を理解し、学生生活を送りましたか。



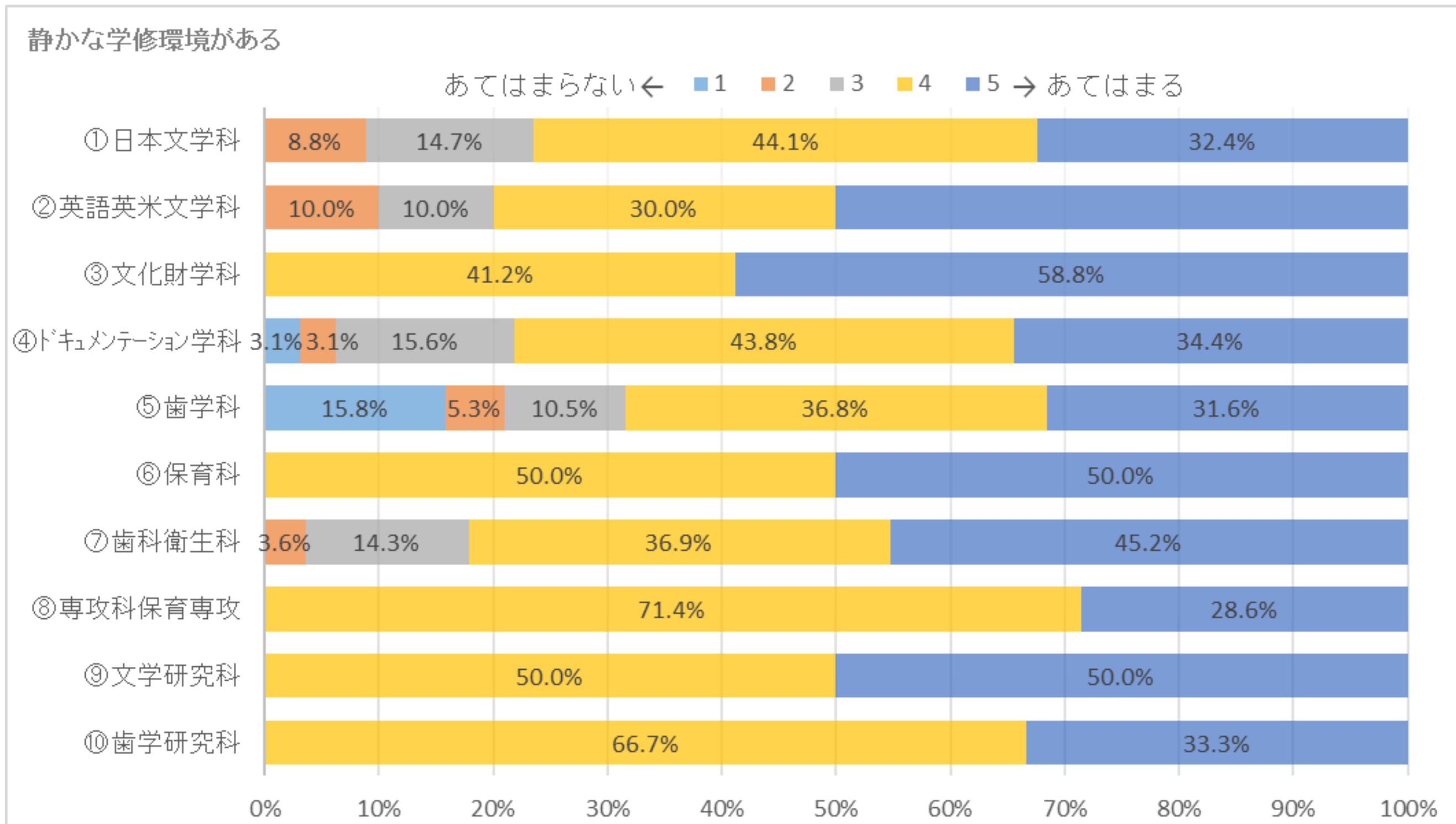
1（送っていない）～5（送った）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.①静かな学修環境がある。



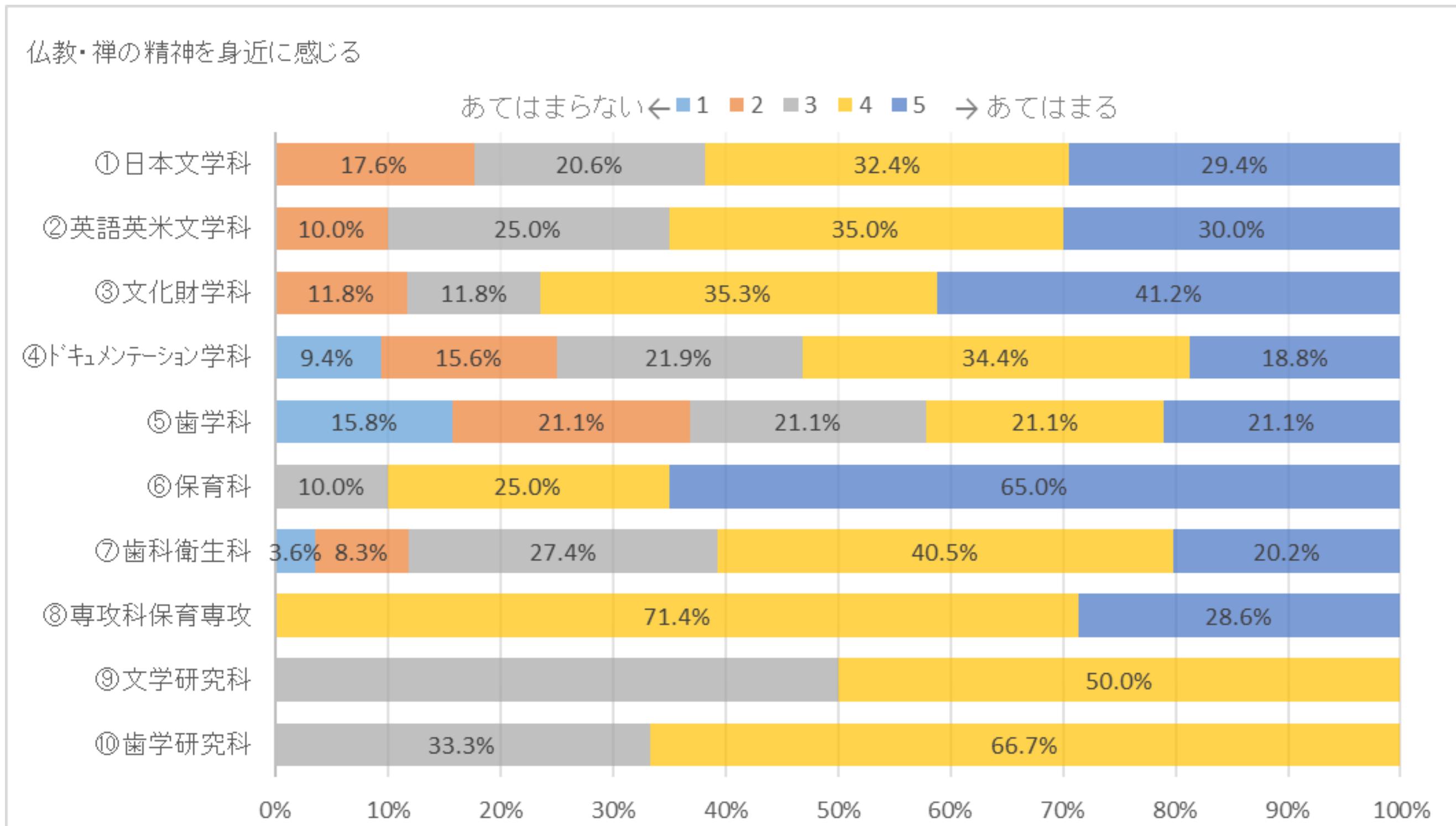
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.②仏教・禅の精神を身近に感じる。



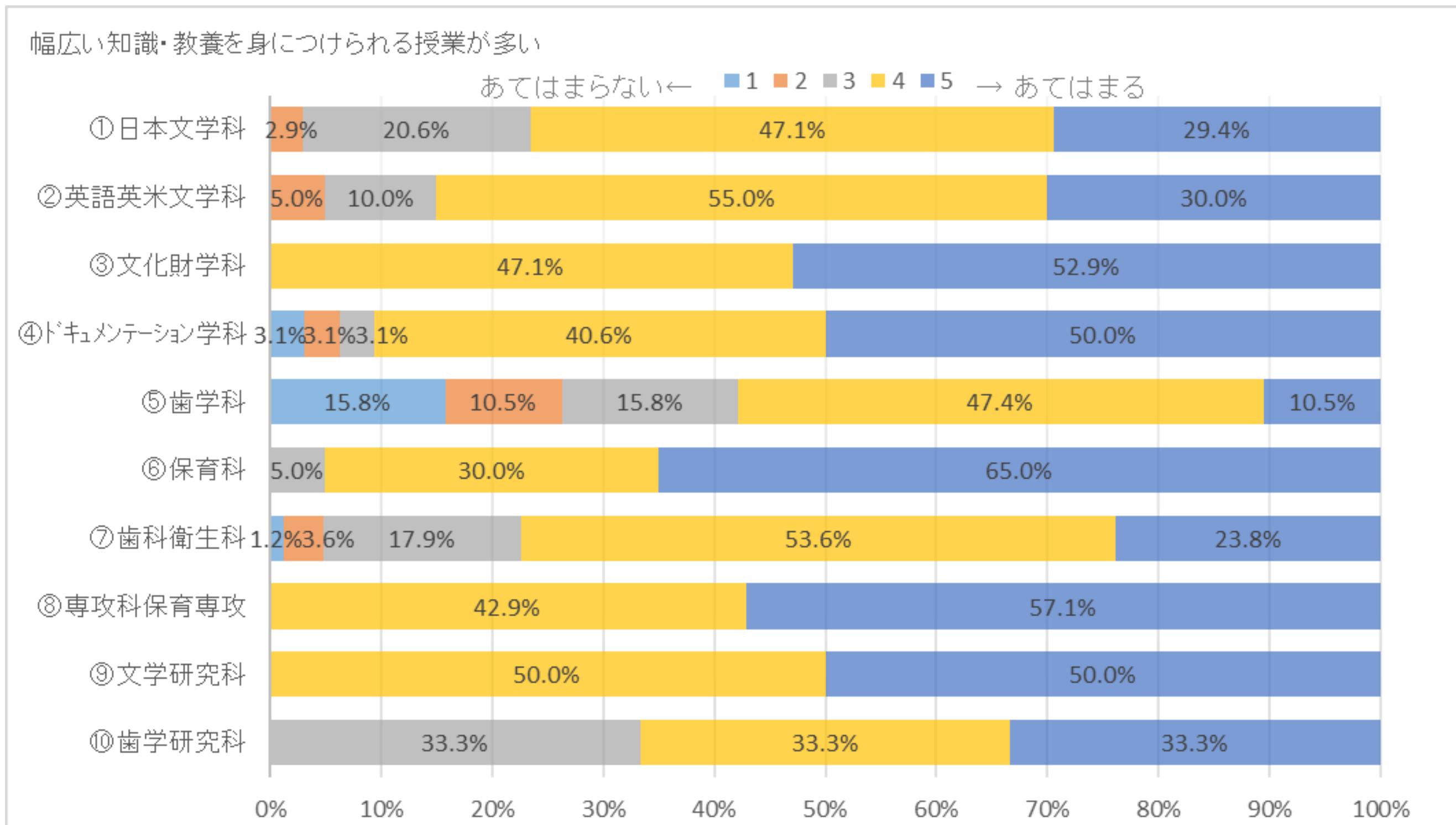
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.③幅広い知識、教養を身に付けられる授業が多い。



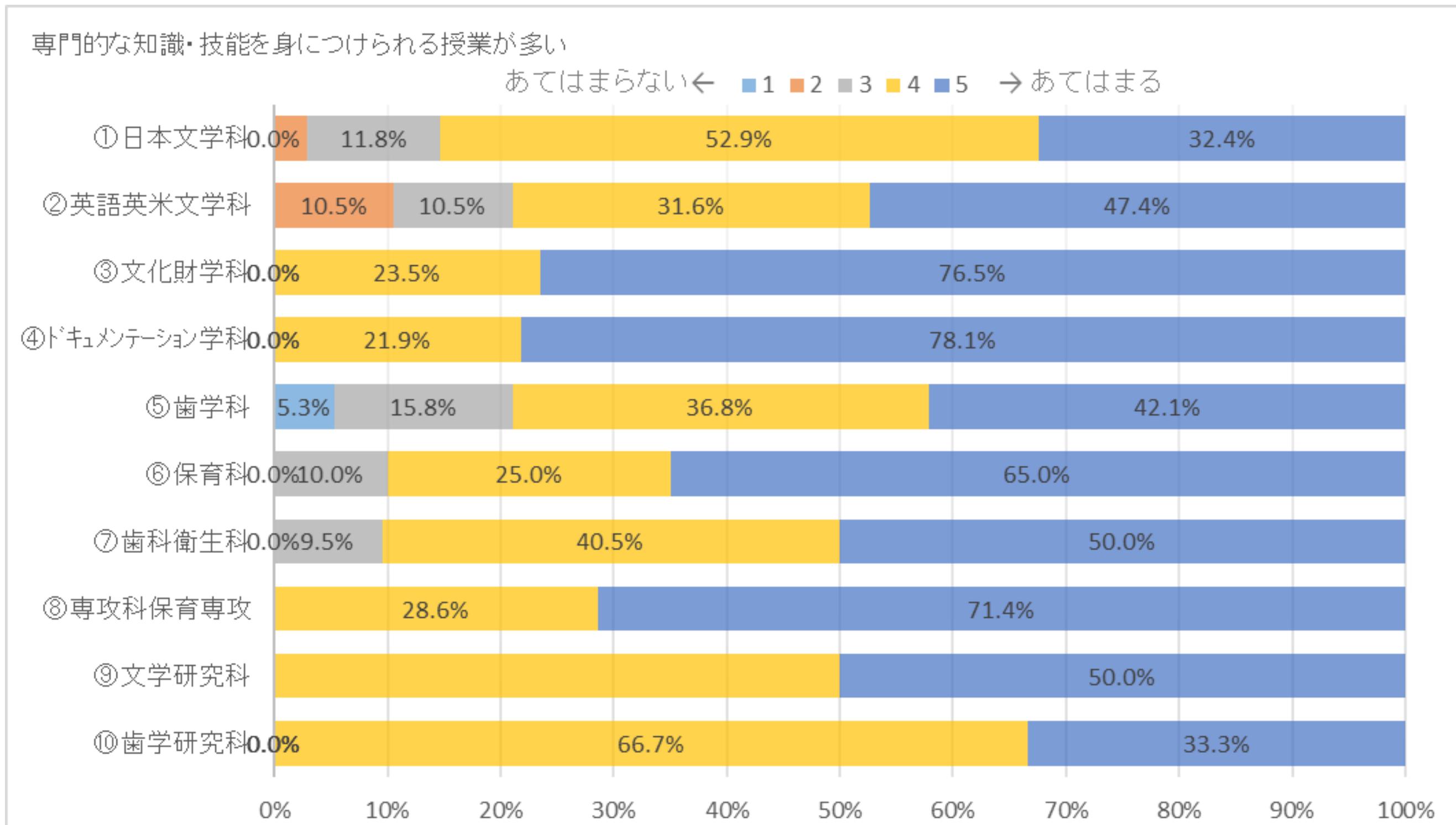
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.④専門的な知識・技能を身につけられる授業が多い。



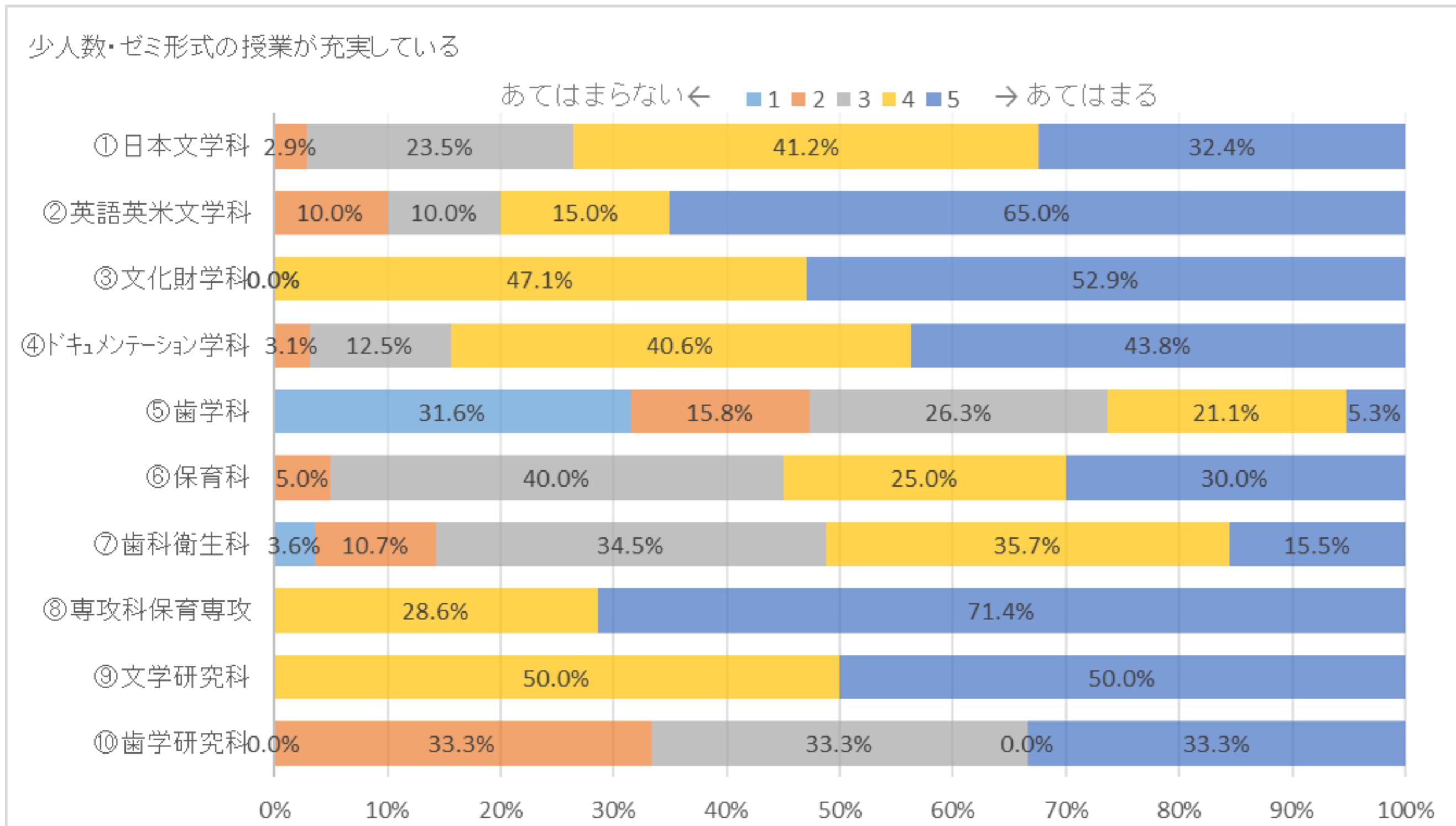
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑤少人数・ゼミ形式の授業が充実している。



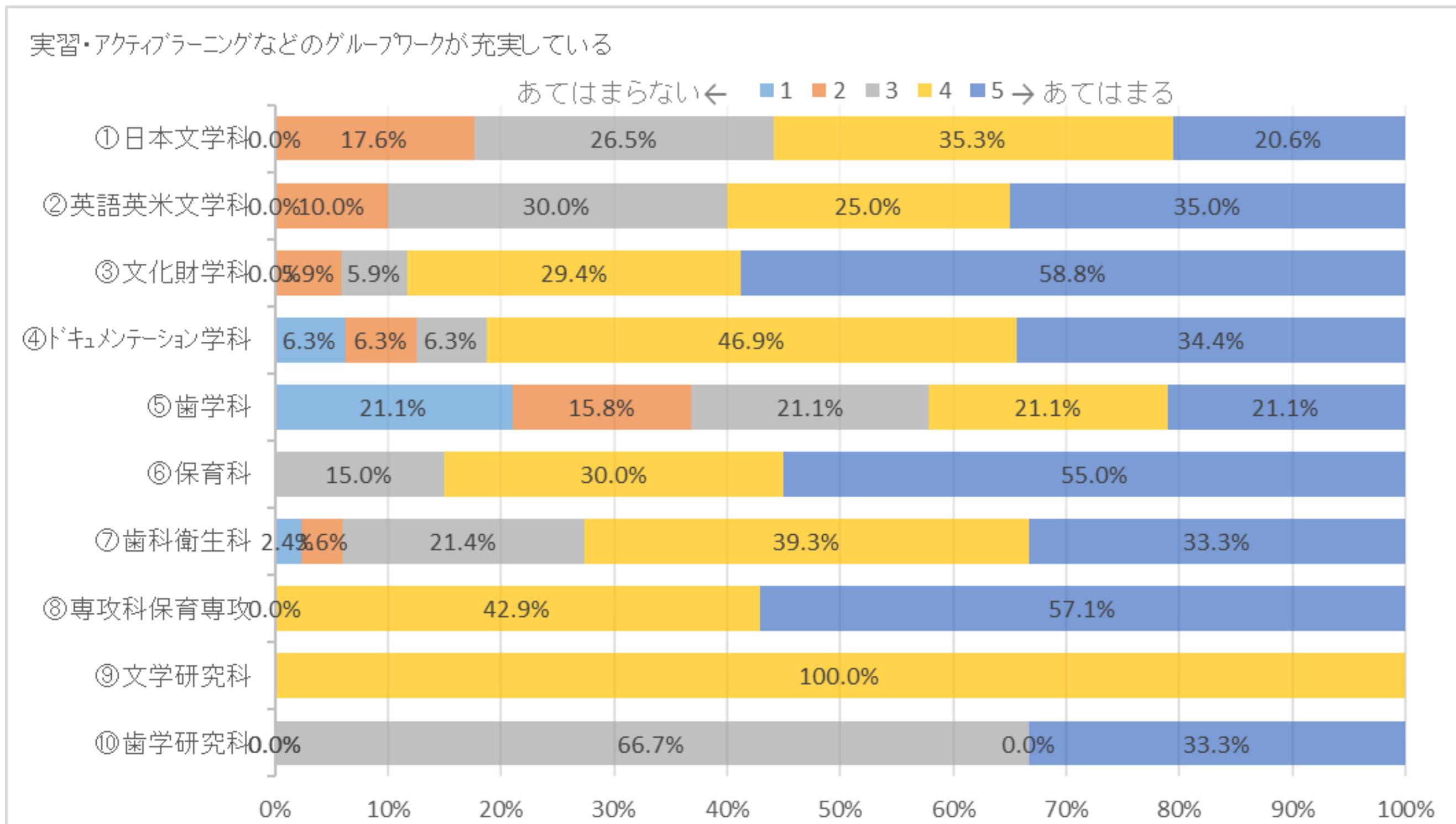
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑥実習・アクティブラーニングなどのグループワークが充実している。



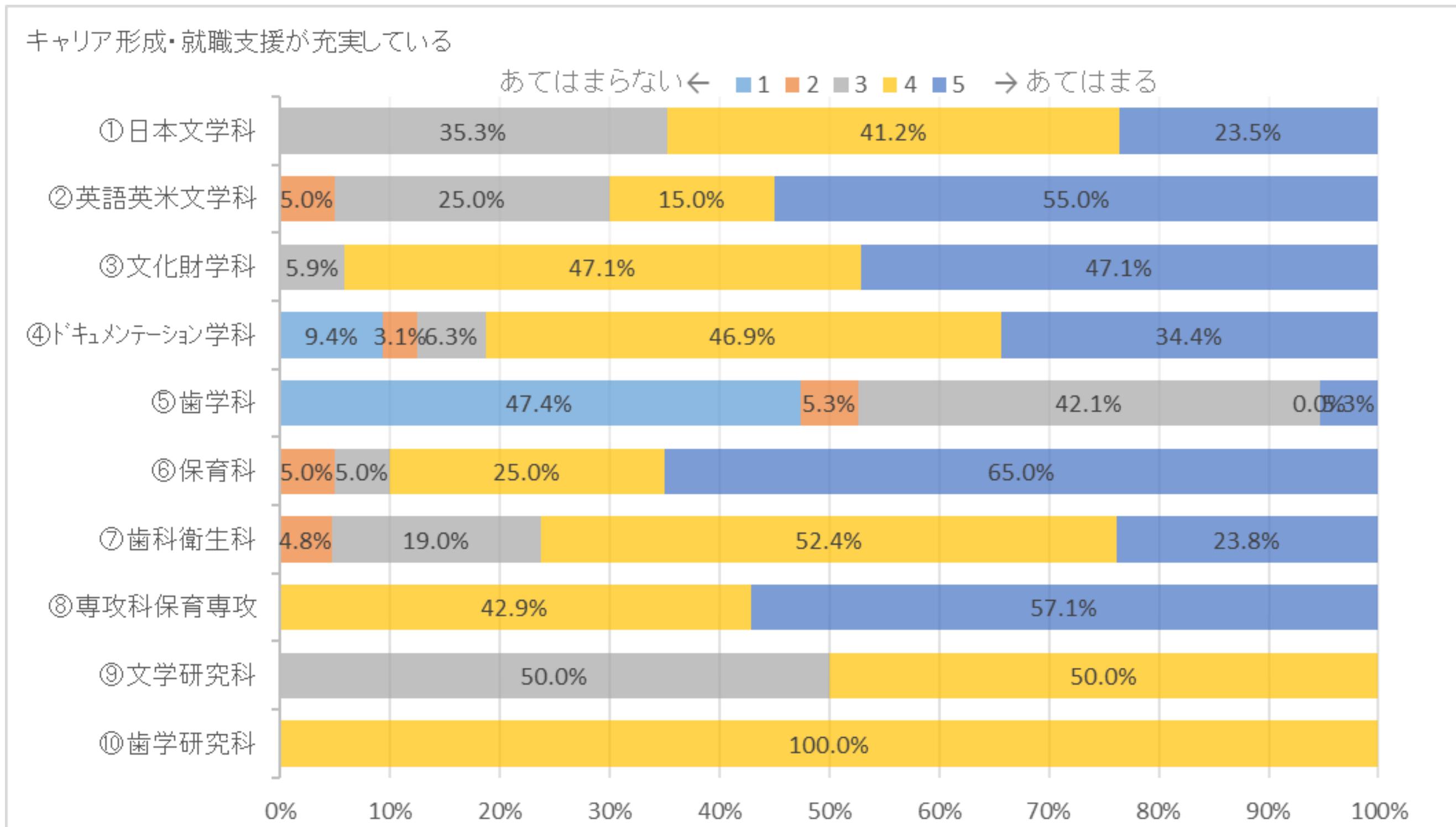
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑦キャリア形成・就職支援が充実している。



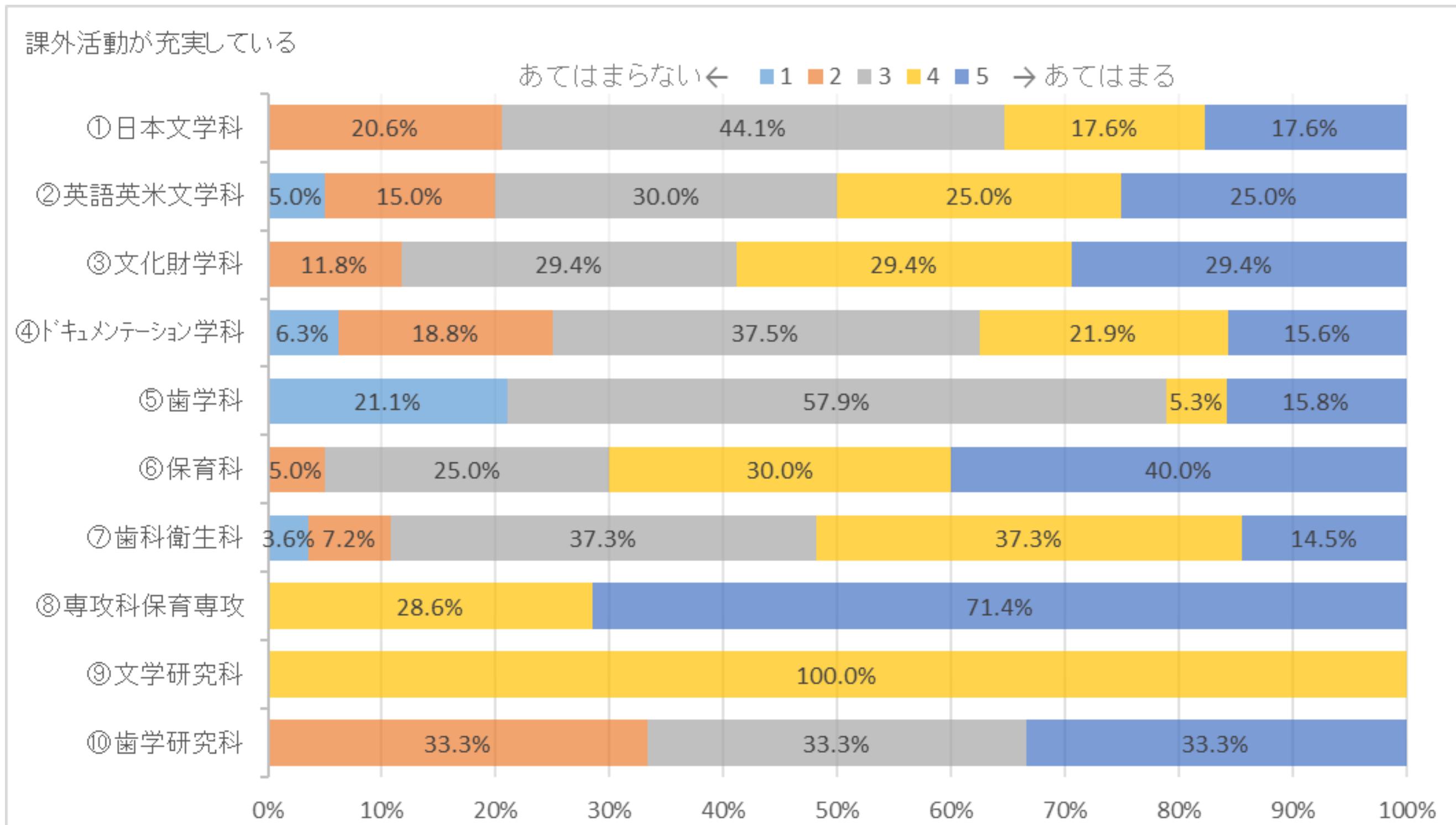
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑧課外活動が充実している。



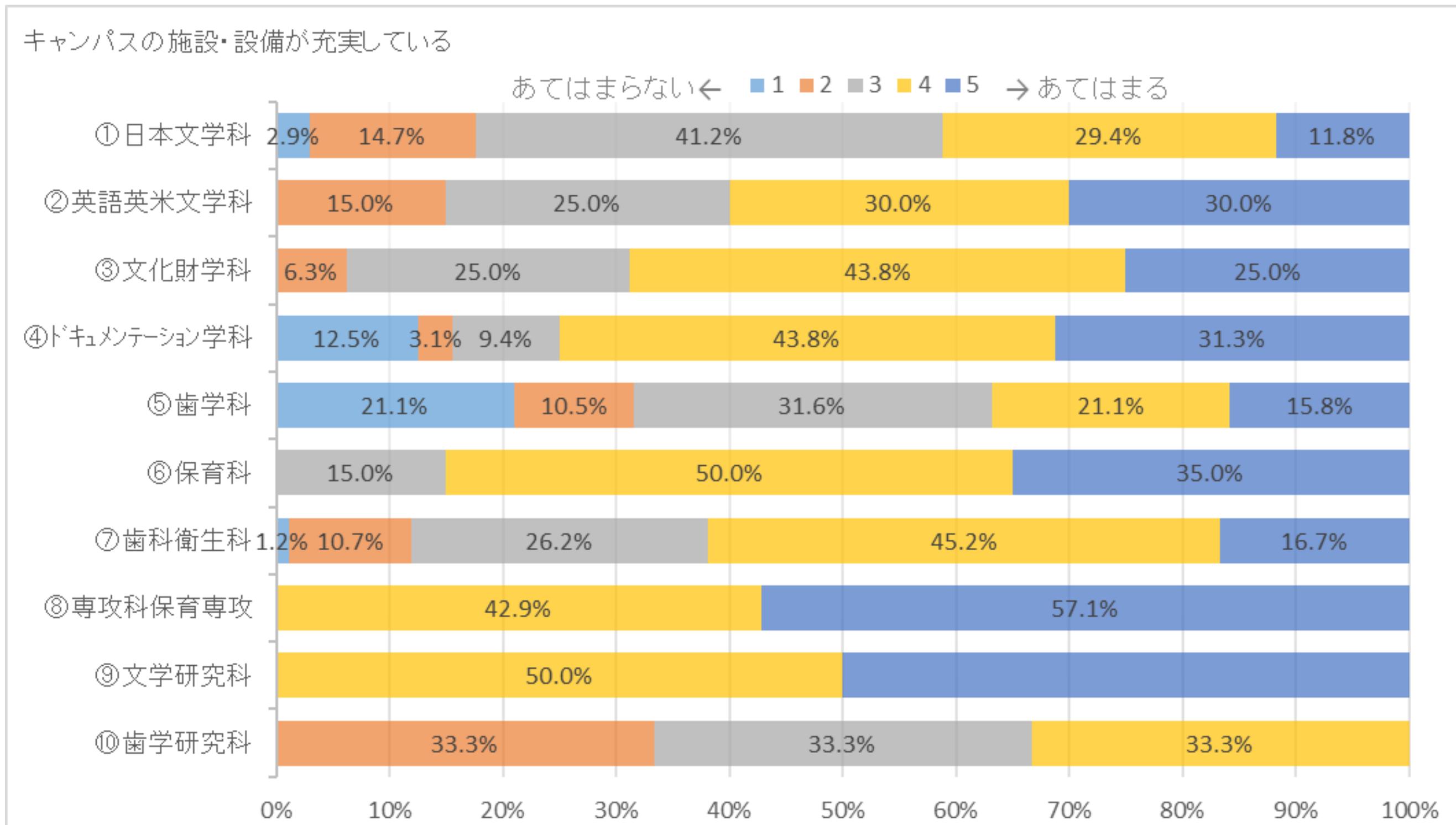
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑨キャンパスの施設・設備が充実している。



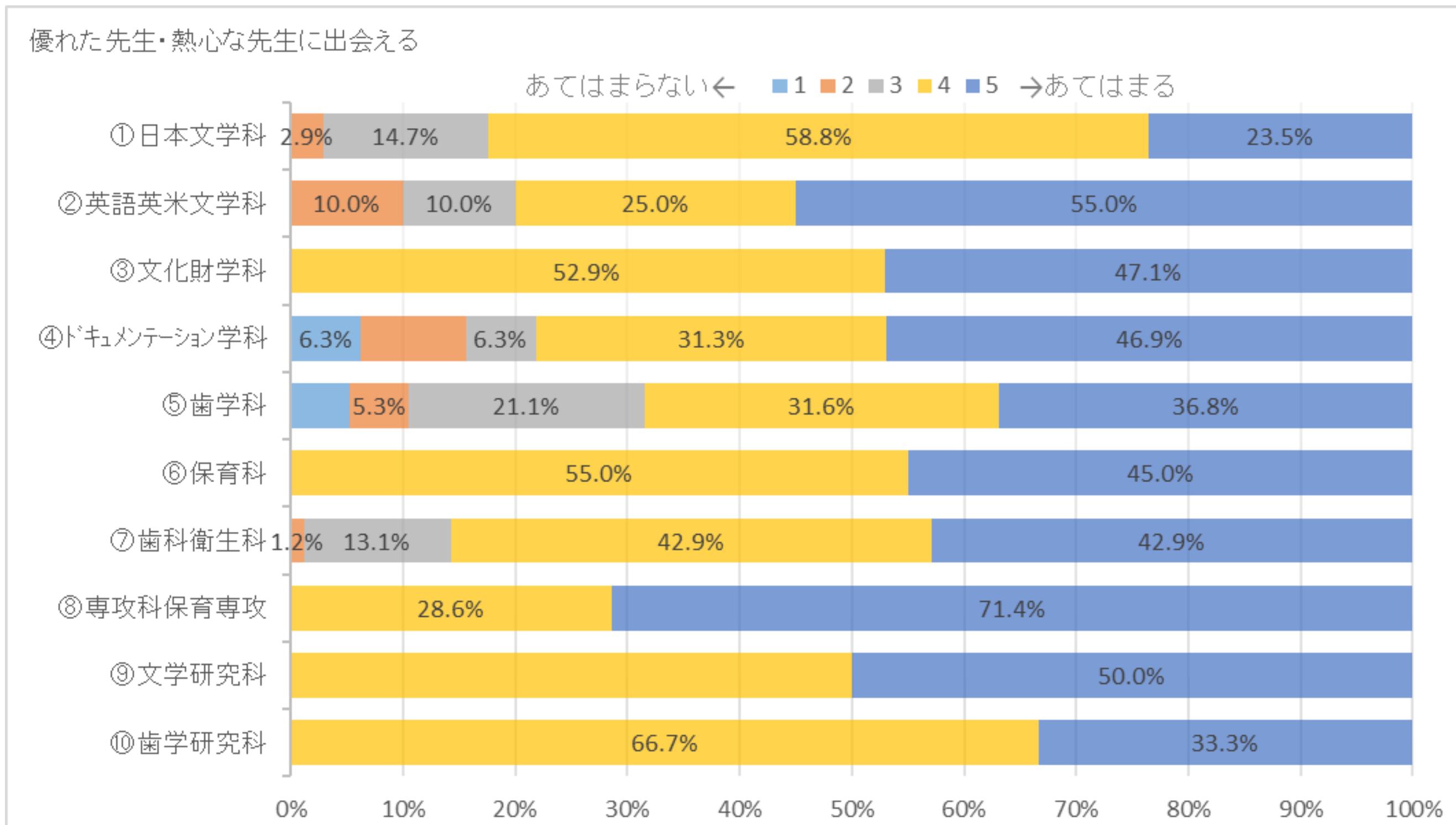
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑩優れた先生・熱心な先生に出会える。



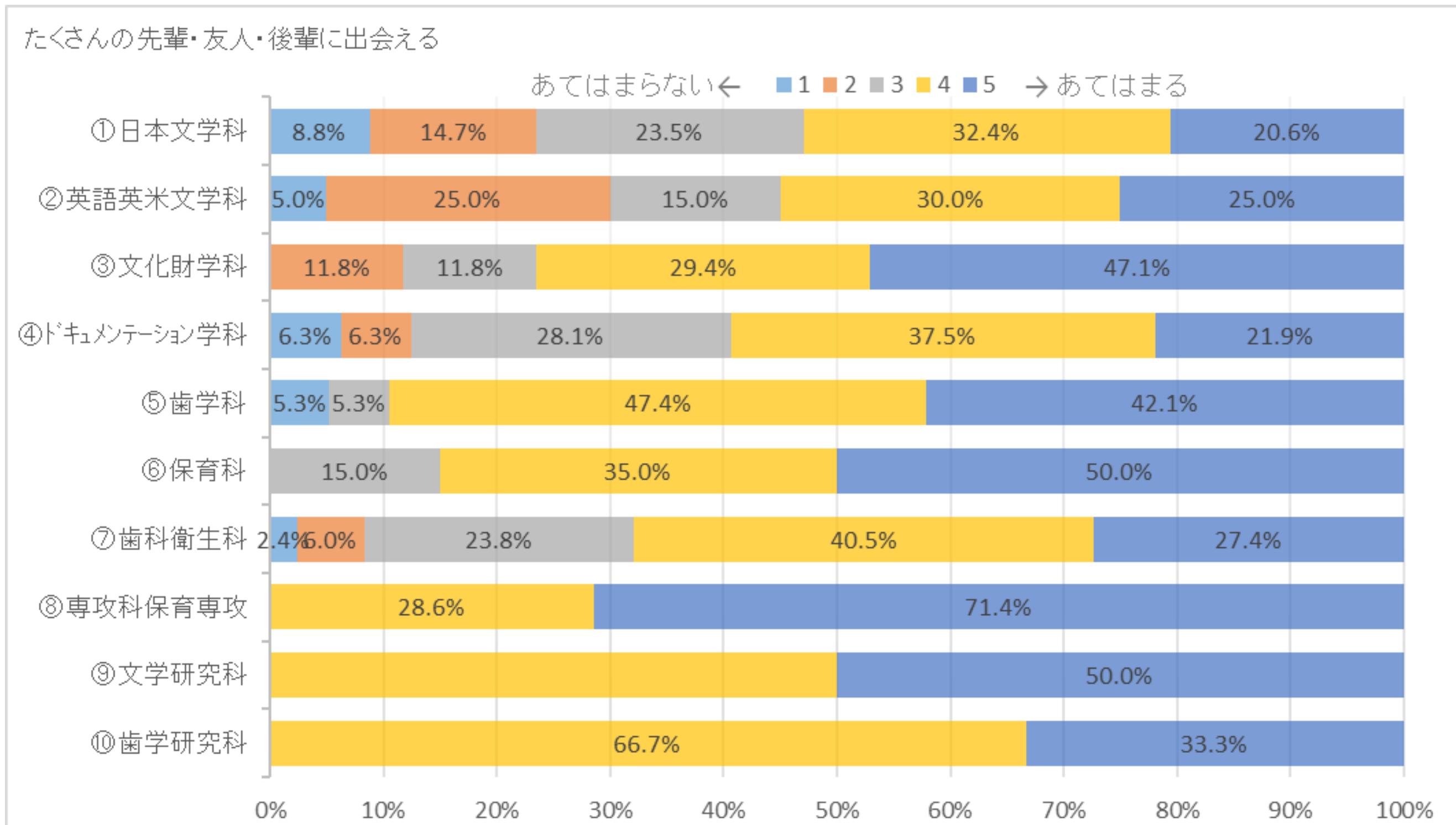
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q4.⑪たくさんの先輩・友人・後輩に出会える。



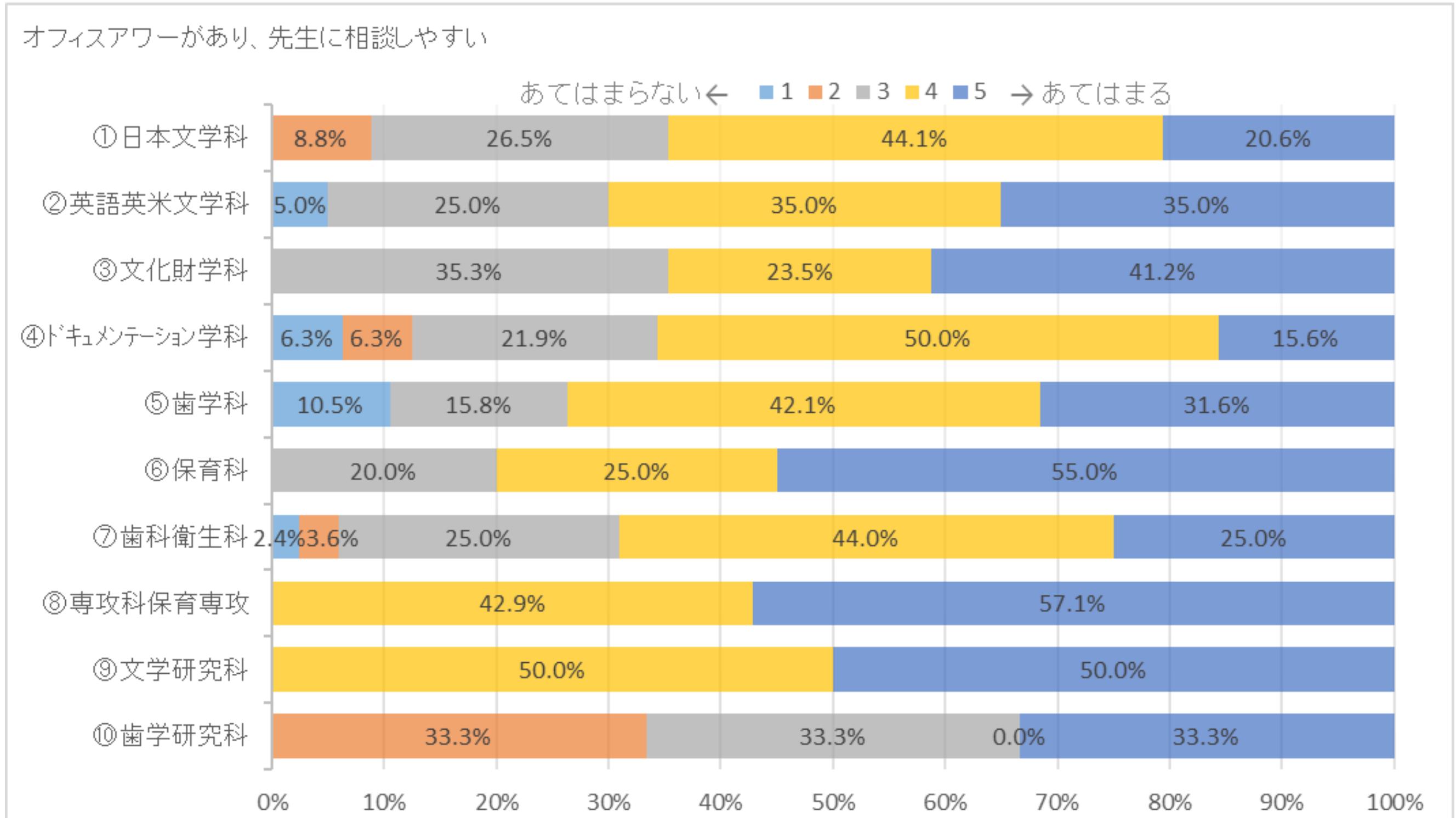
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。





# 5. 分布 Q4.⑫オフィスアワーがあり、先生に相談しやすい。

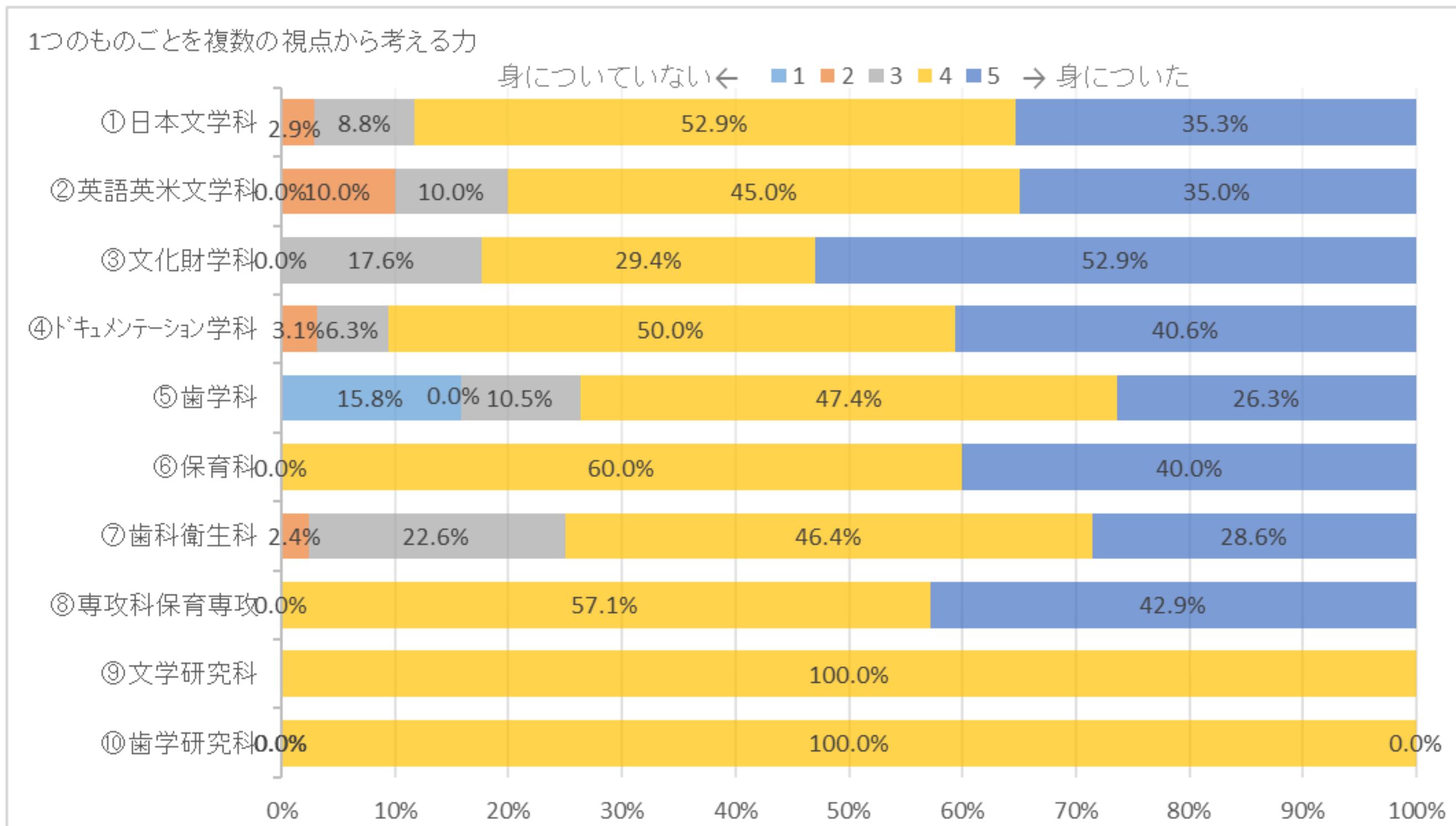
1（あてはまらない）～5（あてはまる）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.①1つのものごとを複数の視点から考える力。



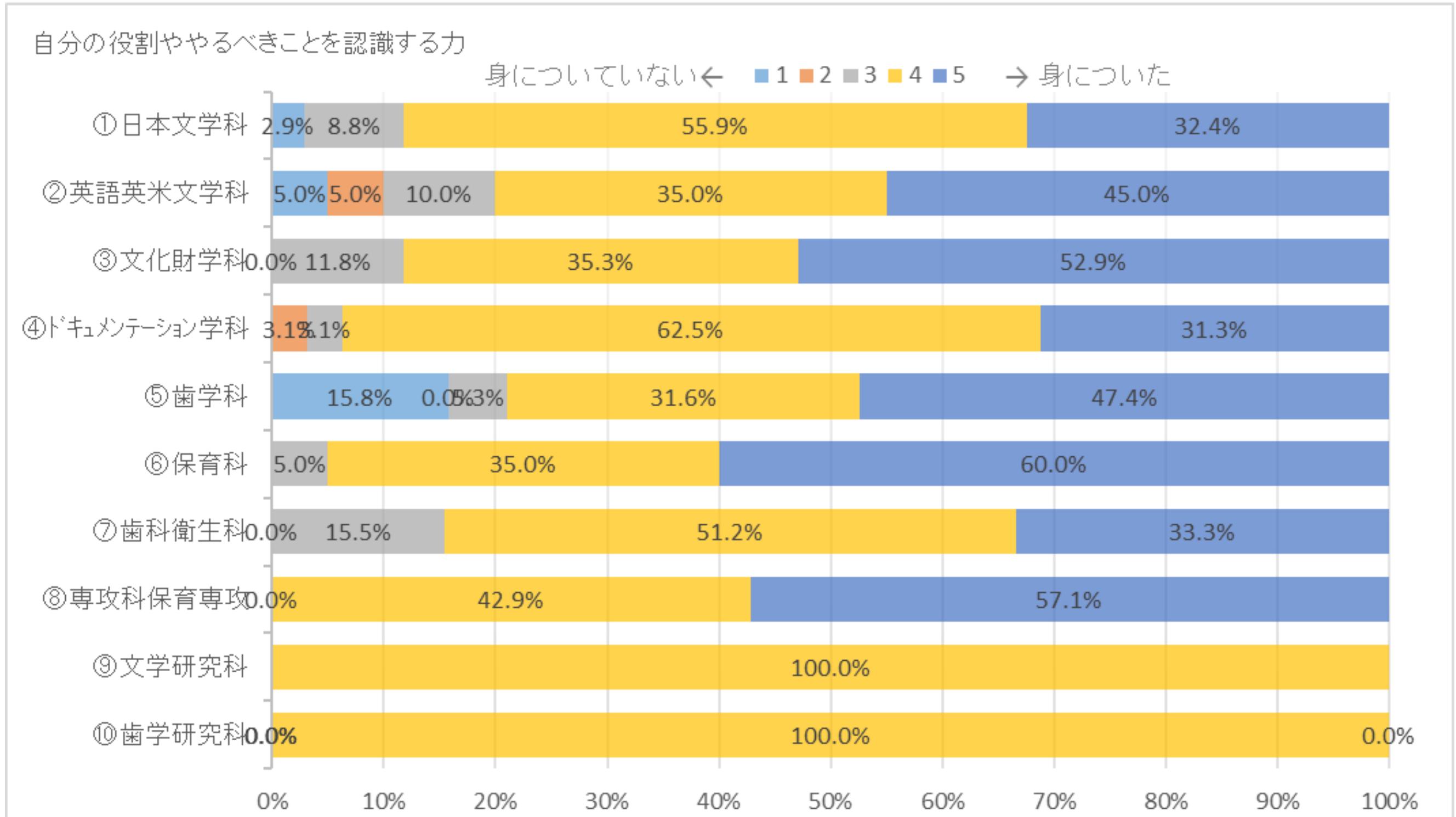
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。





# 5. 分布 Q5.②自分の役割ややるべきことを認識する力。

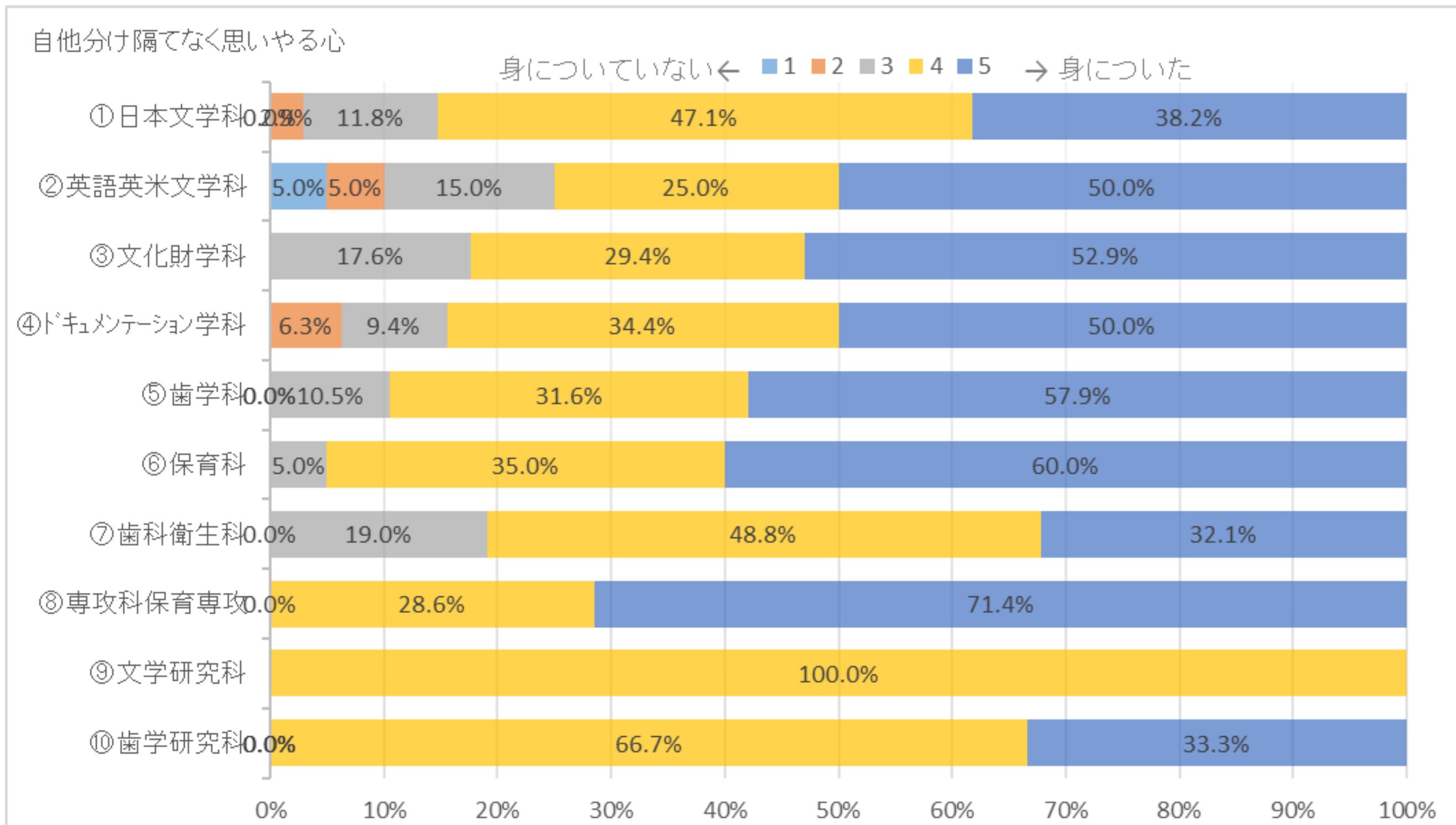
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.③自他分け隔てなく思いやる心。



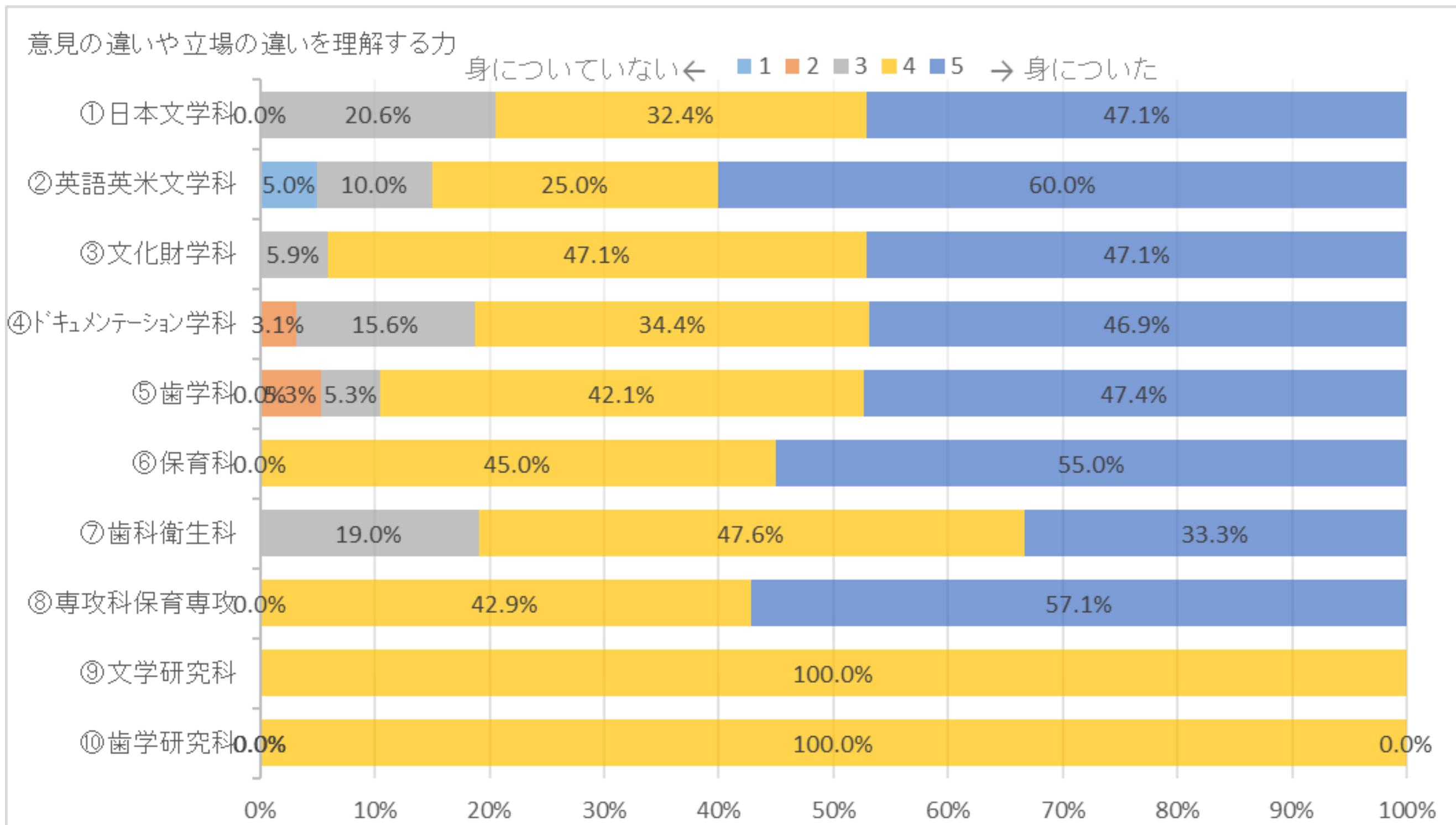
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.④意見の違いや立場の違いを理解する力。



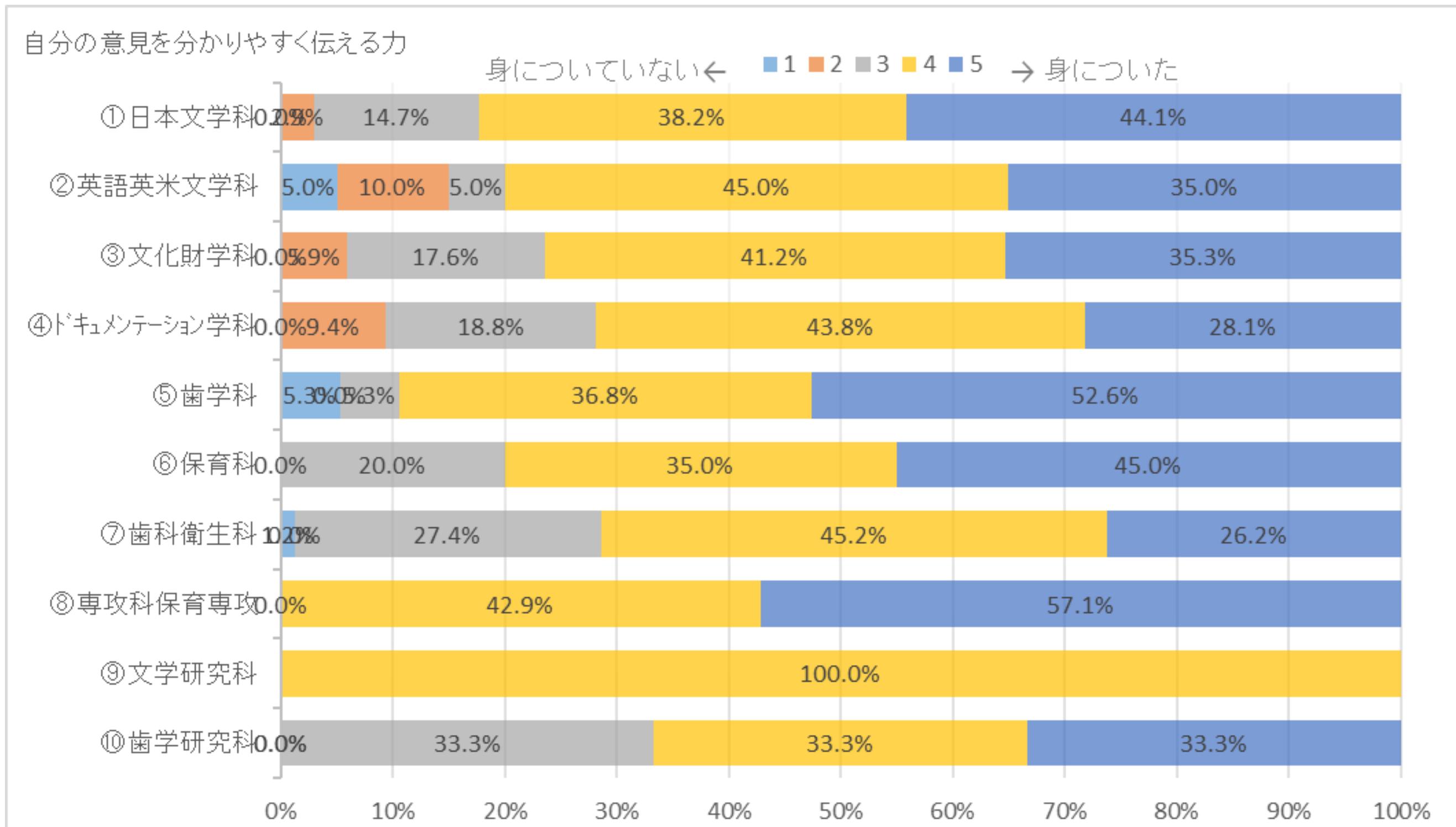
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑤自分の意見を分かりやすく伝える力。



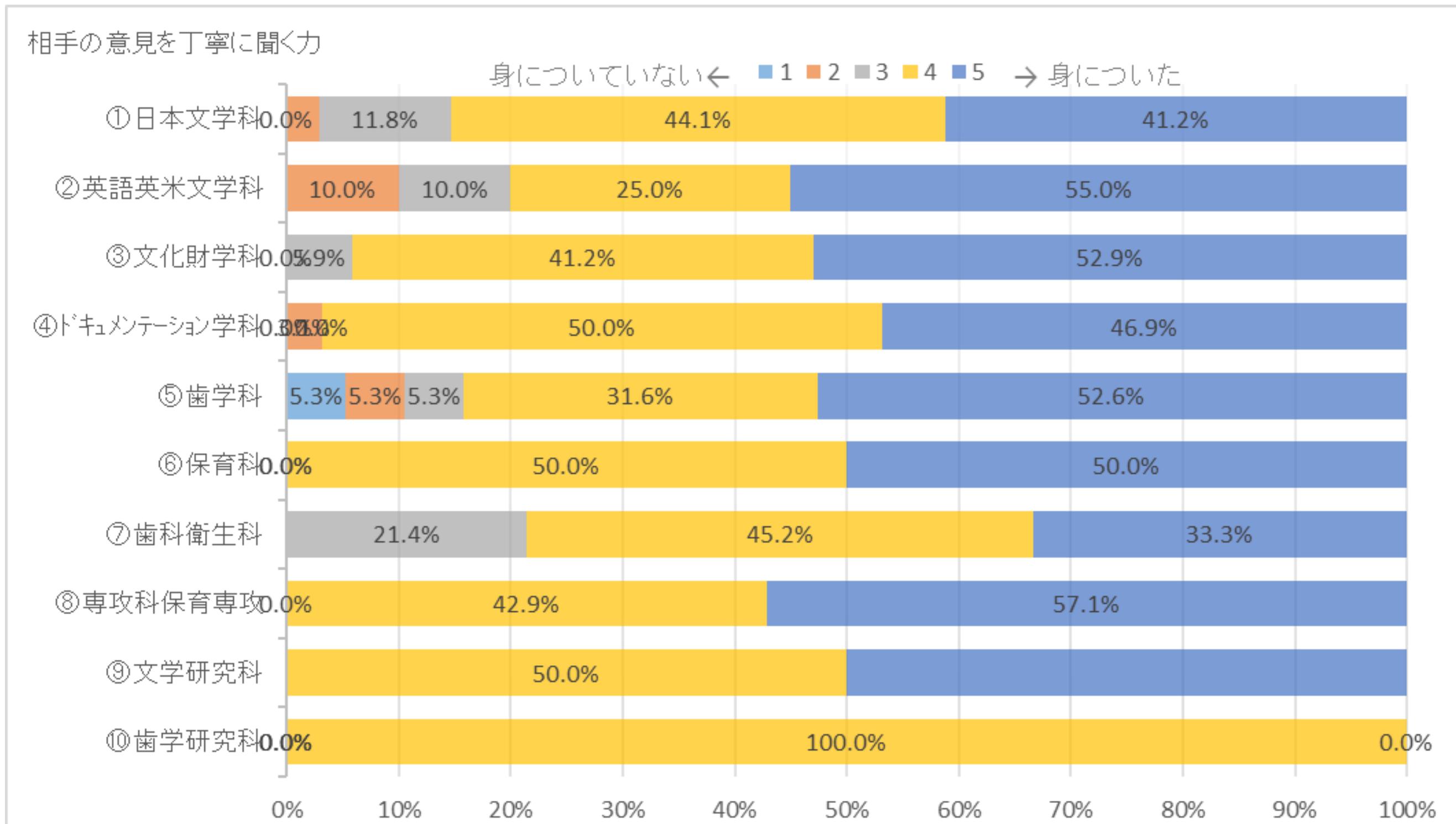
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑥相手の意見を丁寧に聞く力。



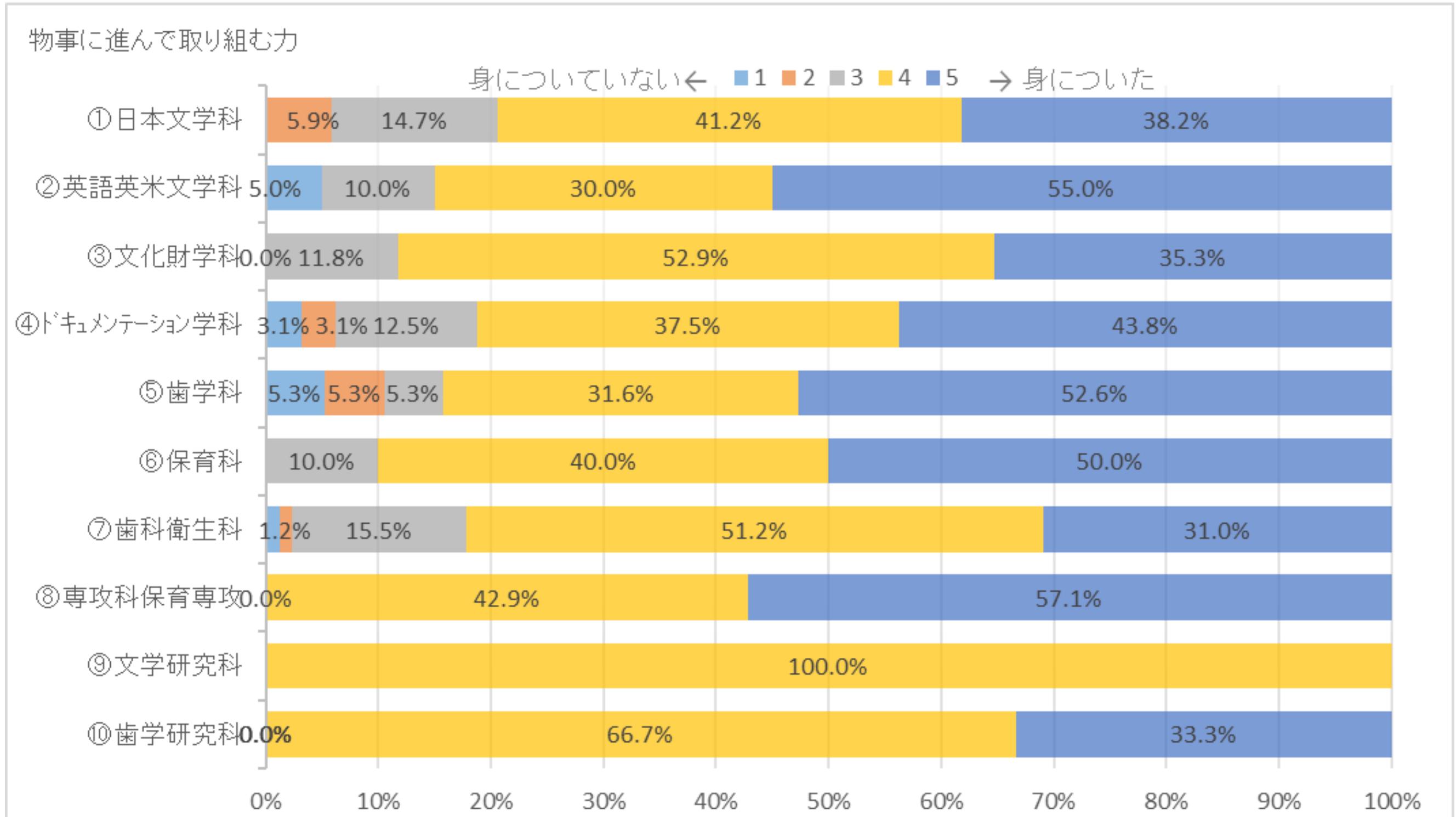
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑦物事に進んで取り組む力。



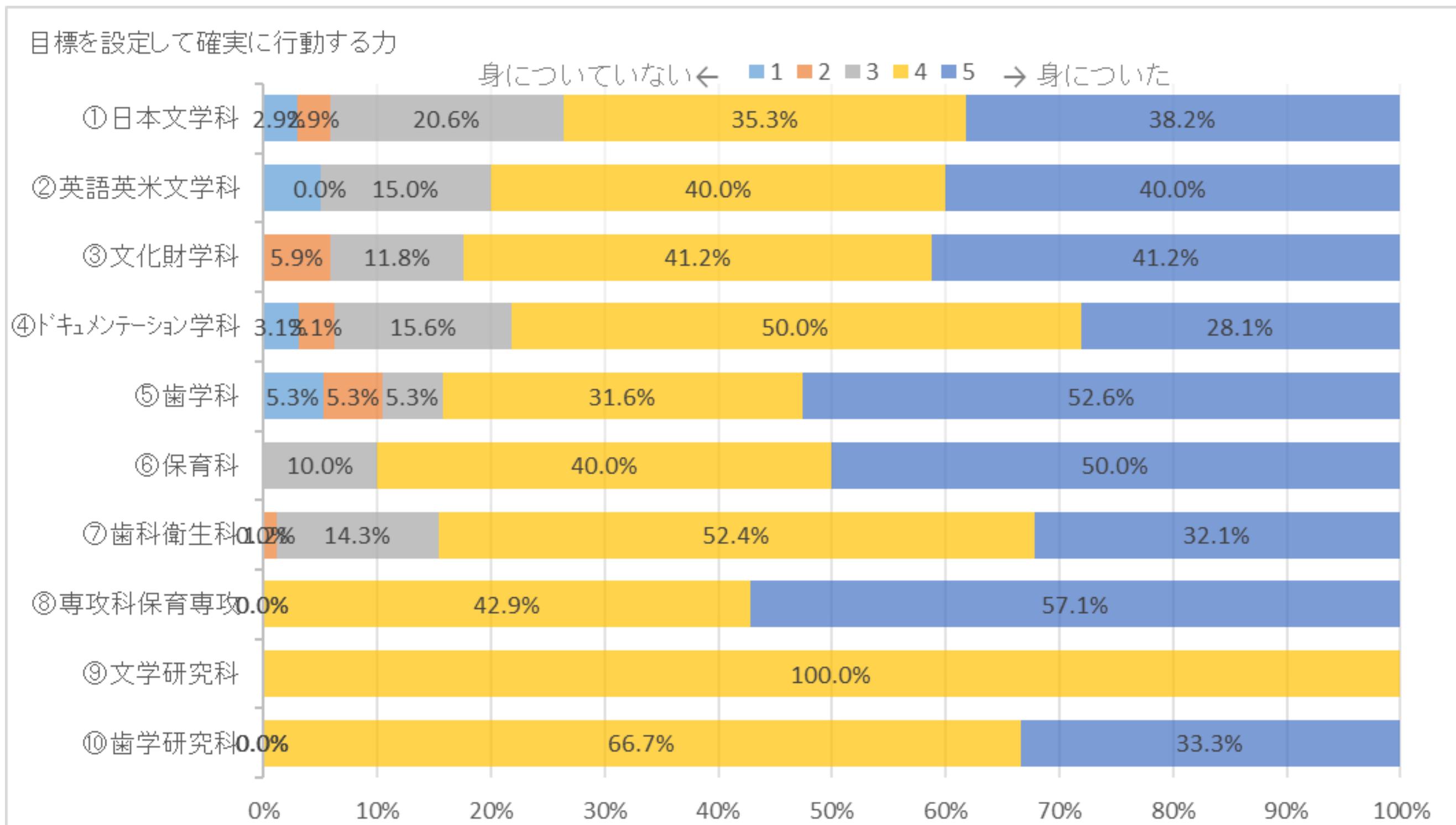
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑧目標を設定して確実に行動する力。



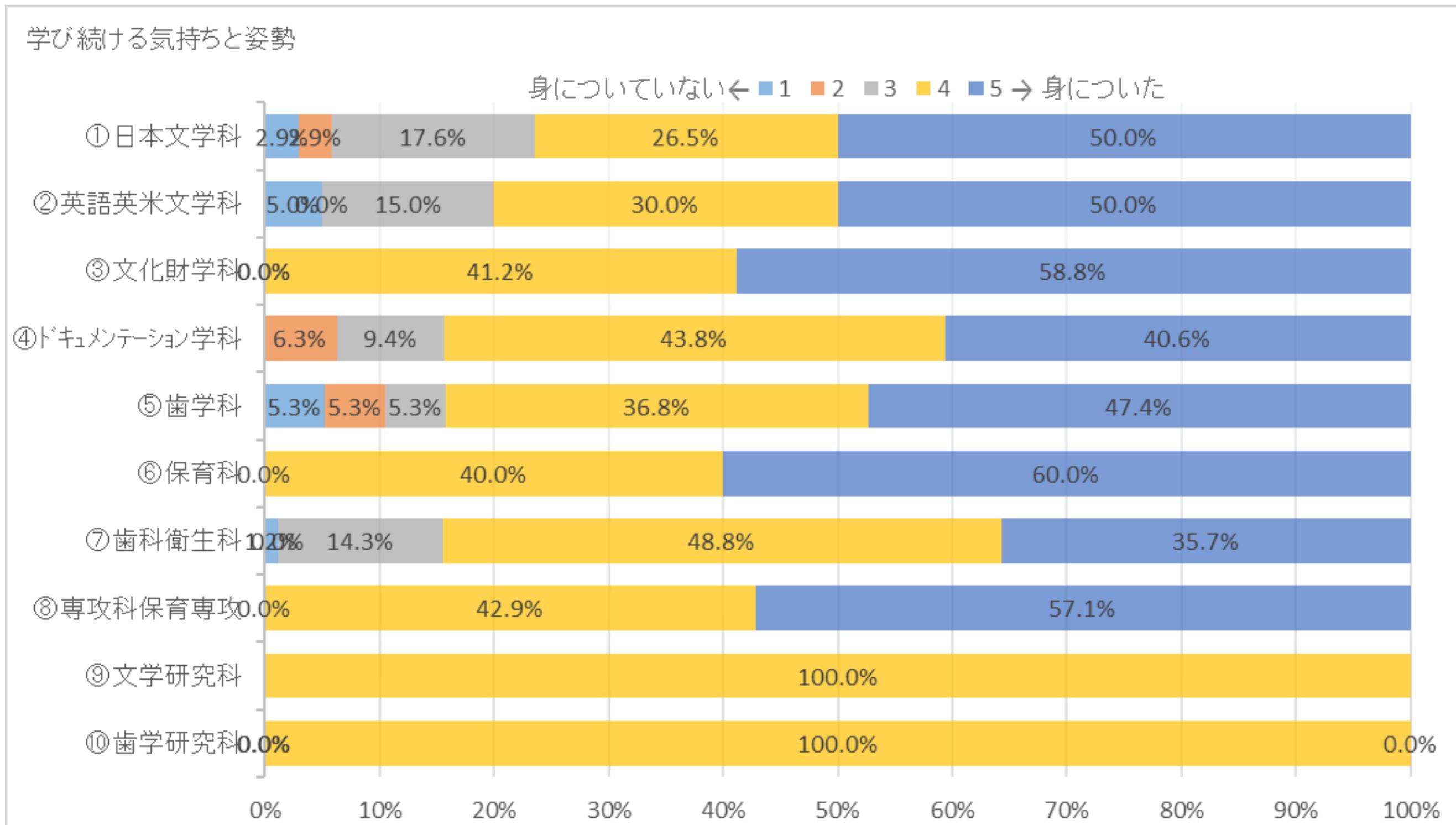
1 (身についていない) ~ 5 (身についた) の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑨学び続ける気持ちと姿勢。



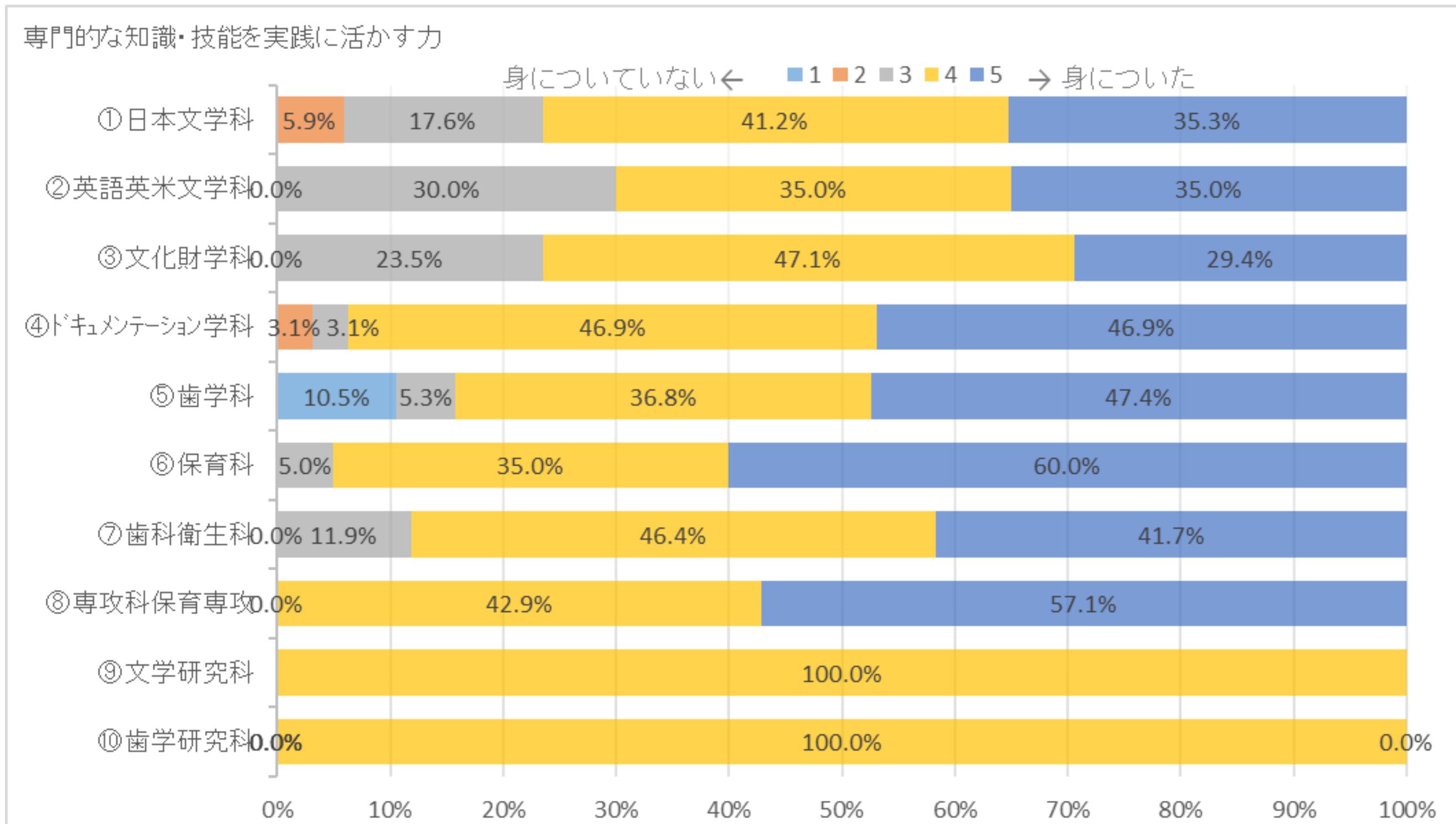
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑩専門的な知識・技能を実践に活かす力。



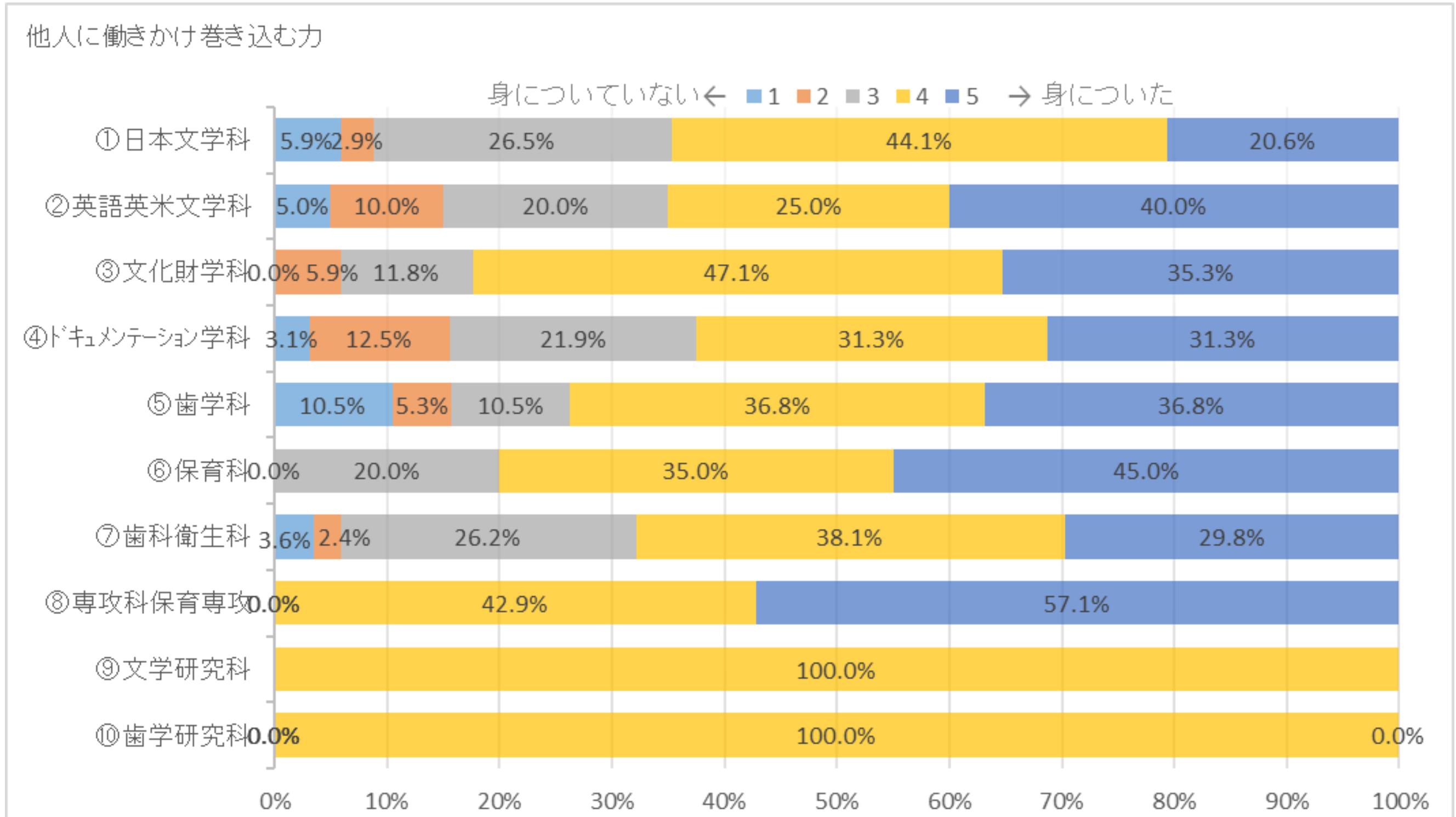
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑪他人に働きかけ巻き込む力。



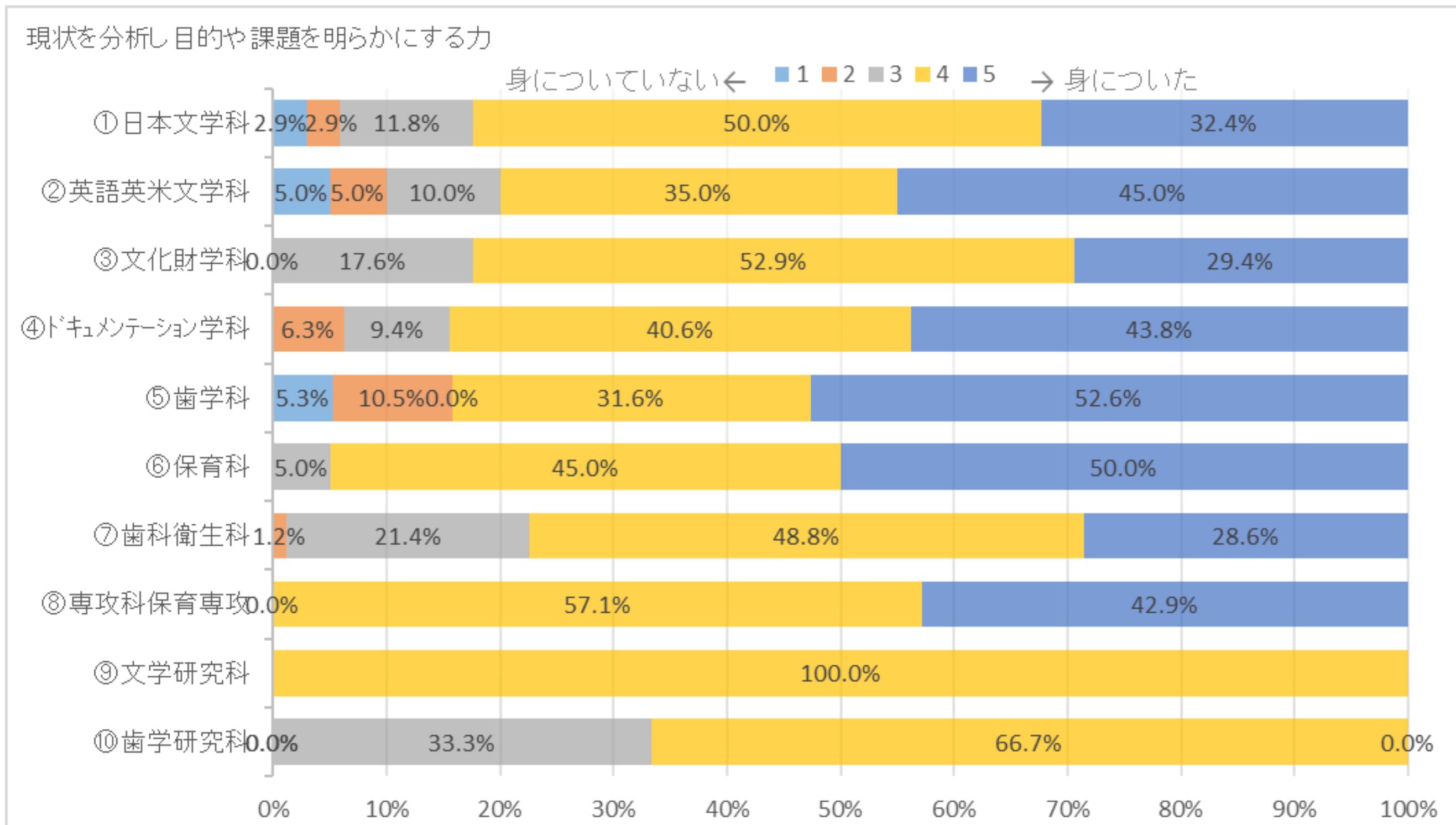
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑫現状を分析し目的や課題を明らかにする力。



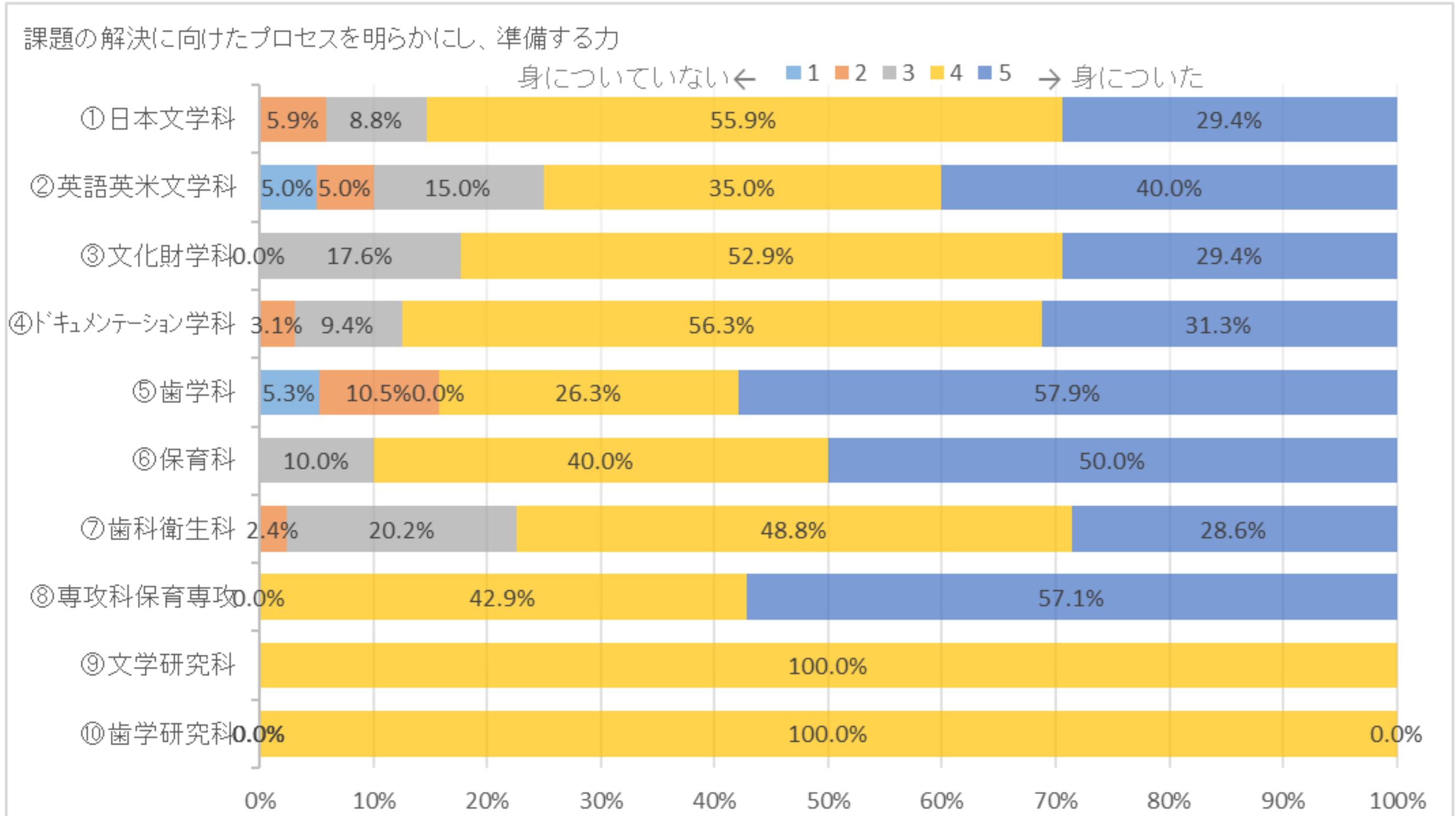
1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。



# 5. 分布 Q5.⑬課題の解決に向けたプロセスを明らかにし、準備する力。



1（身についていない）～5（身についた）の5段階で評価した結果を以下に示す。





## 日本文学科

講義の予習のときに先生側からオススの参考資料を教えていただけると、より内容の理解が深まると思います。また、卒論対策として、早い段階から論文の読み方・探し方についてもアドバイス頂ければレポート作成の手助けになると思いました。

## 英語英米文学科

ありがとうございました。

地元への大学進学でしたが、入学して良かったと感じます。

鶴見大学での4年間はとても充実していました。先生方や職員の方々のおかげで目標を達成することができました。感謝しています。ありがとうございます。鶴見大学の先生方は、一人一人に寄り添ってくれるので、相談もしやすかったです。

ありがとうございました。

## 文化財学科

4年間ありがとうございました。

特にないです。

トイレを広くしてほしい。

先生、職員方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

## ドキュメンテーション学科

4年間、ありがとうございました。

教授がハズレだと最初は思っていたが、年月を重ねるうちにその考えは確信に変わった。教授に当たりハズレがある。

施設・設備のチェック、修繕、メンテナンスがほとんどできていません。教室の机や電源などに破損箇所が多くありました。男子トイレも清掃こそしっかりやっていただけいているものの、手洗いの石鹸ボタンや水道が故障していて出ないことが日常でした。修理をお願いしても全く対応してもらえませんでした。

また、Wi-Fi電波が飛んでいない場所があったり、PC用の電源コンセントが無い教室があったり、この時代の大学の学習環境として不十分な箇所が多くあります。いくら文学部の学生とはいえ、PCを使えない（使わない）というのは問題なのではないかと思っていました。

話は変わり、学生支援課の職員の方々には学生のために尽くしてくれました。特に課外活動の盛り上げのために努力してくれたことには感謝しています。コロナ禍以降、新入生の課外活動への意欲が低下していることを実感してきました。今後は学生支援課だけでなく、大学として課外活動の盛り上げのために、活動場所や援助金の支援をお願いしたいと思います。



<b>ドキュメンテーション学科</b>
本館3階辺りから図書館への渡り廊下的なものができる、もっと通いやすくなりありがたいと思います。
鳥の糞なんとかしてください、同期が被害にあいました。
エレベーター内のタバコのポスターあるにもかかわらず、結構臭いしていました また、文学部が学習中に歯科や保育科が終わり、移動しているのですが、その際とてもうるさく、集中できなかつたです。終了時間を同じにしてもらわないといけないと思うくらいうるさかつたです。ポスター貼っていても無駄だったので、申し訳ございませんが、もう少し考えて欲しいです。それを抜けばとてもすごくいい大学でした。
講義中に廊下が騒がしいことが多かつたので、全体集会などで注意をして欲しい 屋上が途中で使えなくなつてしまつたのが残念だつた。
<b>歯学科</b>
ありがとうございました。
図書館を中学生や高校生が永遠に喋つていてうるさい。 また他学部の人、ゲームやずっと喋つていて基本うるさい、注意頼んでもしてくれなかつた、図書館は参考書がすぐ手に取れる環境のため、他の勉強スペースより勉強しやすいので、国家試験前だけでいいので6年生専用のコーナーを作つて欲しいと思つた。 談話コーナーについての利用をもう少し促すべき
まず大学生活多くの先生方や職員の方々にお世話になりました。ありがとうございました。 本題の意見ですが、設備がとても古くだましまし使つてる感じが否めません。リフォームをして見た目を誤魔化すのも限界だと思います。他の医学部歯学部を見てもここまで古い建物、設備を使つている学校はそうないはずで、鶴見大学歯学部の入学者、つまりは私たちの後輩の人数を見ても年々減るばかりで、なぜ大学は何か目に見える形で、例えば病棟の建替えや歯学部関連の設備などの刷新を図るようなアクションを起こさないのか疑問に思つます。学費だって安くありません。今後の鶴見大学の、歯学部の発展のための起爆剤となるものが必要不可欠だと思います。先生方、職員の方、そしてなによりこれからの鶴見大学歯学部の学生のモチベーションとなるような良いニュースを心待ちにしております。
学生の勉強場所をもっと確保すべきです 24時間使えるような場所を提供して欲しかつた
記念館以外の設備の老朽化が深刻



<b>歯学科</b>
評価の低い講師は変えて欲しいです 今まで、大変お世話になりました。
<b>保育科</b>
優れた教授が確かに居る反面、生徒を貶す発言をする指導者や生徒とほか教授の愚痴を言う未熟な人も居た。 教授が原因で授業に行けなくなった人や嫌な思いをしながら無理をして受講した生徒が自分含め複数いた。 日々真剣に学びを深める教授と生徒を蔑ろにしないために、指導者として適切でない言動、態度のある教授は勉学に励む後輩のため他の指導者と交代すべき。 本学では、人間性に優れ学識高い教授が多く、人生の重要な要素を見つけることが多くあった。ここで得られる知見を守るためにも教授の授業への態度を観察し、適切に対処することを求めます。
<b>歯科衛生科</b>
実習でたくさんの出会いがあり勉強になった 3年間ありがとうございました。
<b>文学研究科</b>
長い間大変お世話になりました。誠にありがとうございました。



### 日本文学科

自分の人生において、やるべき事や興味のある事を追求しその経験から考えたりなど学ぶ所があるので楽しい学生生活を大切に過ごして欲しいと思います。

履修登録で分からないことがあったら早めに聞いた方が絶対に良いです👍

休まず講義に出席するのも大事ですが、内容をきちんと理解する事が一番大事だと思います。課題によっては授業を踏まえた上で自分の意見を述べるものがあるので、気を抜かず先生の話聞き、少しでも興味を持った点があればプリントに書き込む習慣を付けると後々見返したときに役立つと思います。

### 英語英米文学科

頑張ってください。

大学が總持寺の敷地内にあるという、他の大学とは違う魅力があるので授業以外でいろんなところを散策してみたいです。

何事も諦めずに頑張りたいと思います。自分の今の頑張りが将来に繋がります。成功している自分を想像しながら沢山のことに挑戦して頑張りたいです。学習面では、先生方が親身になって寄り添ってくれます。分からないことは聞いて理解を深めるとよいです。4年間しかない大学生活を後悔の残らないように楽しんでください。

鶴見大学は様々な分野において学ぶことができます。自分が思う信じる道に突き進んでください。

### 文化財学科

専門知識や資格の習得、キャリア支援の多さが印象に残りました。設備や講義を活用して目標を達成してください。

3年までに必修以外の卒業単位を取り終えていると気持ちが楽になります。

積極的にサークルなどに入った方が良いと感じました！授業ではなかなか出会えない他学科や他学年の人と交流できるため、たくさんの思い出を作ることができ、そこで学んだことを就活の時にもたくさん活かすことができるのでぜひ入ると良いと思います。4年間はあっという間なのでめいっぱい楽しんでください！

レポート課題や実習など文化財学科は大変な事が多く、投げ出したくなることもあると思います。しかし、全て今後の自分を考える上で重要になってくるものです。辛いことも多いと思いますが、諦めずとことん頑張ってください。

車の免許を取っておきたい方は、1,2年、ギリ3年までに取っておくことをおすすめします。卒業式目前まで就活が終わらなかった人間より。



## ドキュメンテーション学科

サークルには入った方がいいですよ、色々な事を先輩に聞けるし友人もできるかもなので。(入らずに後悔した人より)

せっかく鶴見大学に通っているんだから、海芝浦には一度位行った方がいいぞ。

まあとにかく、学業なり遊びなり、今を目一杯楽しめ!!

とりあえずサークルに入って友人を作るべき。人間関係は案外なんとかなる。

ぜひ課外活動に参加してください。先輩方や同学年の他学科の学生との交流機会を増やすことができます。鶴見大学には短大、4年制大学、6年制歯学部と様々なことを学んでいる学生がいます。いろいろな人と交流することは、大学生生活の醍醐味と言えます。

ドキュメンテーション学科の学生なら、まずは3コースの一番基礎となる科目を受講してみてください。1年生のときからコースの方向性を決める必要は全くありません。食わず嫌いせずとりあえず勉強してみると、思ったより面白そうだなと興味がわいてきます。3年生くらいになると、専門的な話も多くなってきて1科目あたりの労力が大きくなってきます。1~2年生のうちに基礎的で簡単な科目を受けてみることをおすすめします。

分からないことがあったら、ぜひ先生方を頼ってください。ドキュメンテーション学科の先生方は親身になって対応してくれる方ばかりです。

勉強などで忙しい時もあると思いますが、頑張ってください。

先生には恥ずかしがらずに、分からないことは聞きに行こう。また、友人も作っておこうね。何かあった時助けてもらえるので…

自分の興味のある講義(他学科履修科目、学部共通選択科目等)を履修すると大学に行くことが楽しくなるのでおすすめ。

卒業論文は計画的にやった方が苦しまずに終われると思います。

## 歯学科

自分での頑張りが必要です。

一生懸命勉強するしかないです。

どんなに簡単な事でも分からない事はすぐ聞いて早々に解決。

先生方は親身になってしっかり答えてくれます。

先生の授業は今までの国家試験の傾向と対策をかなり絞り込んで教えてくれていると思います。授業を受けているうちはつまらなくて退屈に思うかもしれないけれど、本番では必ず役に立つ知識です。ぜひ授業を聞いてみてください。分からないことがあったら先生に質問するのが1番です。これが1番難しいことは私も理解しています。でもこれができるようになった時、その時は自分が一步成長している証だと思います。

自力で頑張れ



### 歯学科

やるのは自分 最後に信じれるのは自分の努力

予備校通っても恥ずかしく思わないで、早い段階から利用した方がいいです

流されずに学ぶこと

一日一日を大切に生きてください。

### 歯科衛生科

頑張ってください

心折れずいつか終わるので頑張ってください

実習が全てで、どれだけ真剣に実習しているかで国試につながることを実感した。

国試では治療の流れやそれに使う道具は実習でしか身につかない。それを理解しておくだけで国試試験前の勉強する場所が減るとおもう。

授業は寝ずにしっかり聞きなさい。

実習はしっかり今何をしているのか何の器具を使っているのか

理解しながら行きなさい。

コミュニケーション能力をつけろ。

国試勉強は3年後期が始まってからやり始めなさい。

学校内模試最下位を取り続けた者より。

コツコツ勉強は難しいと思いますが、まずは過去問をたくさん解いて知識量を増やしてください。

慣れてきたら関連付けを意識してみてください。

国試合格応援しております!!

### 専攻科保育専攻

実習が大変ですけど頑張ってください

### 歯学研究科

学部生の頃は与えられるものの方が多かったですが、院生は自分で考えて行動することが求められます。

プライドだけを持つのではなく協調性を養ってください。

2016年度より開始した卒業時アンケート調査は、学生の満足度や学修成果をはかること並びに本学に対する意見を求めることを目的として実施している。

2018年度までは卒業式当日にアンケート用紙を配付し、調査を実施していたが、2019年度・2020年度は新型コロナウイルス感染症の状況等に鑑み、卒業式・修了式が中止となり、それ以降は学習支援システムmanabaを利用して調査を行っている。

調査の実施期間は一週間程度であったが、登校日に教員から直接呼びかけを行った学科もあり、全体で45.3%の回答率を得ることができた。コロナ前の調査と比較して、少人数・ゼミ形式の授業やキャリア形成・就職支援の充実については減少しているところが見られるものの、幅広い知識・教養が身につけられる授業が多いと感じた学生が平均して多かった。また、自己成長実感が得られていることも伺える。

自由記述については、「後輩へのアドバイス等」も含まれるため、例年在校生に開示している。また、「本学へのご意見」については、学生からの貴重な意見として今後の学生支援体制の整備に役立てることで、後進の学生が充実した学生生活を送ることができると考えられる。

学生への教育・指導のあり方については、本調査の結果を基に、FD（教育の改善）・SD（教育以外の教職員の能力・資質向上）活動のより一層の充実が求められるところである。

以上